

		全国紙				ブロック紙				
		朝日新聞	産経新聞	日経新聞	毎日新聞	読売新聞	北海道新聞	河北新報	中日・東京新聞	西日本新聞
2020/9/14		休み								
2020/9/13	GoTo事業 柔軟に見直す仕組みに	顧客数の上限緩和 感染防止は変わらぬ軸だ		GoToに東京追加 常にプレーキ踏む用意を	コロナと自転車利用増でマナー違反が目立つ	ドコモ口座不正安全面の甘さ突かれた	台風10号 九州に爪痕/暴風への備え改めて確認を		教訓は正しかったのか 週のはじめに考える	ドコモ口座不正預金者の不安を取り除け
2020/9/12	朝鮮半島外交 対話を重ね関係修復を	成人と少年 法律の線引きをそろえよ	次期政権の軸を示す政策論議を深めよ	総裁選と外交政策 米中対立下の役割議論を	自民党総裁選 国際協調へ戦略が問われる	自民党総裁選 外交・安保 対米偏重是正の議論を	ドコモ口座不正/顧客の安全軽視した結果だ		コロナと政権現場の声に耳澄ませて	安倍外交・安保 米国偏重のひずみを正せ
2020/9/11	野党合流新党 なるか国民の選択肢	ドコモ口座で不正 手口解明し預金者保護を	雇用不安の長期化への備えを固めよう	合流新党代表に枝野氏「反安倍」超えた政策力を	合流新党 現実味のある政策を掲げよ	新・立憲民主党 政権選択へ実行力示せ	合流新党代表に枝野氏/政権担う気概、戦略あるか		東海豪雨20年 地域社会が住民を守る	野党の合流新党「政権の選択肢」になるか
2020/9/10	政権と女性 尊敬なければ輝けぬ	コンビニ調査報告 経営モデルの転換を急げ	ドコモ口座の不正利用を徹底調査せよ	総裁選とアベノミクス どう転換するかが焦点だ	少年法見直し 適用年齢巡る議論を続けよ	自民党総裁選 新型コロナ対策 再拡大見据えた準備を	SDGsとコロナ禍/達成の重要性がより明確に		「西班牙風」と言論の自由 桐生悠々を偲んで	新型コロナ対策「現場」との対話が足りぬ
2020/9/9	政権と沖縄 県民と向き合う姿勢を	自民総裁選の告示 日本の針路を示す論戦を	両立支える保育サービスの拡充急げ	自民総裁選が告示 安倍政治の総括が不十分	自民総裁選告示 危機乗り越え戦略を論じよ	論戦スタート ひずみ正す姿勢乏しい	自民党総裁選告示/やっている感より中身だ		検証「安倍政治」社会保障の将来「痛み」の分かち合いを	自民総裁選告示 継承と改革、論戦で示せ
2020/9/8	陸上イージス 首相主導が招いた迷走	新党代表選の告示 選挙互助会まで終わるのか	損得勘定ではなく政策で選ぶ総裁選に	台風10号の被害 コロナ下の備え再点検を	五輪の感染対策 安全な大会運営の道筋示せ	自民党総裁選 きょう告示 安倍政治 検証欠かせぬ	コロナ解雇増加/雇用維持へ厚い支援継続を		検証「安倍政治」教育改革 競争疲れに目を向けて	台風10号通過 早めの備えがやはり大切
2020/9/7	対ロシア交渉 失敗を検証して出直せ	反体制派に毒物 フーテン政権の闇は深い	コンビニは自主的な経営改善に取り組み	大阪都構想、住民投票へコロナの影響説明が必要	フードテック 代替品は本物の肉に近づけよ	マイナポイント 信頼なしに利用進めぬ	自民党総裁選告示/安倍政権の功罪総括不可欠		検証「安倍政治」国政の私物化 疑惑の解明必要だ	鹿児島国体延期 佐賀との連続開催に期待
2020/9/6	コロナワクチン 社会の合意 丁寧に築け	ベットの飼育崩壊 多様な現状に福祉目線で三権分立を否定 香港の制度破壊を許すな	EVが開く自動車市場の新たな競争	約10年 人道制約の縮小の流れ	生活とAI 特性を理解すれば賢く使える	入国制限緩和 空港の検疫体制強化が急務だ	新しい生活様式/暮らしを見直す機会に		リスク、ゼロにできない 週のはじめに考える	改憲議論の頓挫 禁止手連発のつけは重く
2020/9/5	核燃料の貯蔵 政策転換から逃げるな	チェコ議長の訪台 民主主義の連帯を示した	非接触テクノロジーの普及を急げ	台風10号の接近 命を守る最大級の警戒を	自民総裁選で菅氏優位 安倍政治継承だけなのか	自民党総裁選 菅氏優位 安倍政治継承だけでは物足りぬ	絶対ないコロナ差別/社会をむしばむ悪質な病だ		検証「安倍政治」原発の無責任 現実には「統御」に程遠い	ベラルーシ混乱 独裁政権は対話に応じよ
2020/9/4	森友・加計・桜 説明なき遅滞ありえぬ	大阪都構想の投票 やる以上は説明を尽くせ	政治主導のひずみが生んだモリカケ疑惑	自民総裁選で菅氏優位 安倍政治継承だけなのか	自民党総裁選 菅氏優位 安倍政治継承だけでは物足りぬ	自民党総裁選 菅氏優位 安倍政治継承だけでは物足りぬ	ロシアの憲法改正/強まる専制 厳しく注視を		今年も不漁 サンマ高いか少ないか	自民党総裁候補 どう向き合う「負の遺産」
2020/9/3	安倍外交「価値」を実践したのか	対日戦勝記念日 中露の歴史共闘を露すの	同盟強化も隣国に懸案残した安倍外交	安倍外交の功罪 同盟強化も総決算ならず	若年性認知症 働き盛りでの発症は難題だ	ウボボイ批判 根拠なきは認められぬ	コロナ対策パッケージ/現場と対話し柔軟に修正を		検証「安倍政治」改憲議論 立憲主義の原点に戻れ	アベノミクス 光と影しっかり見定めよ
2020/9/2	被災市民救済「受忍論」と決別する時	サンマの不漁 漁獲割り当て監視徹底を	成長の礎築き損ねたアベノミクス	千原七郎の再建支援 さらなる充実への一歩	高齢者就労 高まる意欲に官民で応えたい	自民党総裁選 看過できぬ派閥の論理	自民党総裁選/打算が先行透明性を欠く		検証「安倍政治」アベノミクス 失速の成長戦略見直せ	自民党総裁選 なぜ議員投票を省くのか

2020/9/1	安倍改憲 首相が自ら招いた頓挫 自民総裁選「内向きの論理」優先	五輪と次期首相開催実現へ旗振り役担 防災の日「水害に備える日」新設	活発な議論で開かれた自民総裁選に 板挟みの台湾と経済連携を	コロナ対策のルール 見直しは慎重が必要 自民総裁選派閥の打算が目にある	防災の日 コロナとの複合災害に備える 出 日米同盟強化で力の空白強化	検証・安倍外交と安保 目に余る対米追従だった	コロナとインフル同時流行への備え万全に	切れ目造る霞堤の知恵 防災の日を考える	河井夫妻の公判「現金供与」の実態解明を	
2020/8/31	コロナと中傷 差別許さぬ姿勢を共に 再エネの拡大 政策の強化を急がねば	核のごみと寿都町 文献調査への応募実現を ポスト安倍の課題 拉致解決へ熱情継承せよ	企業のリスク情報を信頼向上に生かせ 「在宅」時代のサイバー脅威	アベノミクスの終幕 重くのしかかる負の遺産	EVの普及 世界を見据えた戦略描きたい 保健所の体制人材の融通で機能を強化せよ	検証・アベノミクス 好調を演出し傷口を広げた	女川原発の県民説明会／広域避難計画懸念消えず	中国「戦狼外交」の誤算 週のはじめに考える	米大統領選 分断か融和かの分岐点だ	
2020/8/30	アベノミクス「道半ば」で行き詰まり コロナ追加対策現場の声に耳傾けて	新たなコロナ対策 実効性の確保こそ大切だ トランプ氏指名 孤立主義とまず決別せよ	コロナ対策のルールは柔軟に見直しを 農産物の高騰対策が必要だ	「安倍政治」の弊害 民主主義がめがめた深い罪	後継者の不格好 総裁候補は明確に所信を語るのか トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	GPS監視と規制法／被害の実態踏まえ改正急げ	後継首相選び 包摂と説得の指導者を 米大統領選 社会分断を放置するな	コロナワクチン 安心できる接種の態勢を	
2020/8/29	最長政権 突然の幕へ「安倍政治」の弊害 清算の時	首相の退陣表明 速やかに自民総裁選を「安倍政治」を発射台にせよ	FRBは物価低迷の連鎖を着実に防げ 信頼できる報道を守りたい	安倍首相が辞任表明 行き詰まった幕引き	首相退陣表明 危機対応へ政治空白を避けよ	安倍首相が退陣表明 強権と隠蔽体質の果てに	安倍首相退陣表明／目立った強権 熟議に任せ	「安倍政治」の転換こそ 首相退陣表明	安倍首相が辞意ポスト「強政治」へ号砲	
2020/8/28	通帳デジタル化 サービス維持を確実に 防災の日 コロナの時代に知恵を	コロナとインフル同時流行に最大限警戒を 弾道ミサイル発射 中国は乱暴な挑発やめよ	コロナ禍に政治空白は許されない	コロナの時代 持続可能な地球へ立ち止まり変革する時だ	トランプ氏指名「偉大な国」の内実が問われる コロナ運用緩和効果と課題の見極めが肝心だ	インフルエンザ同時流行への対策急務 かんぽ営業再開 信頼の回復が大前提だ	コロナ禍の修学旅行／震災を見詰める直す転換点に	規制解除は早過ぎる マスク販売 学生の声に耳を傾けて コロナと大学	続く豪雨災害「流域治水」への転換急げ	
2020/8/27	ウボボイ 等身大のアイスを知る 財政法と戦後 歴史的意味を忘れるな	地域活動の縮小 福祉の担い手に支援急げ 茂木氏外遊再開 対中外交に勝てるのか	トランプ氏は外交の政治利用を慎め 「見える化」が進む水害リスク	河井夫妻の裁判 政治とカネの実態解明を 幻の戦後最長景気 判断の誤り認めるべきだ	河井夫妻の裁判 政治とカネの実態解明を 幻の戦後最長景気 判断の誤り認めるべきだ	日米地位協定 対策急務 道の経済対策 攻めの姿勢で独自策を	宮城県美術館の移転／目立つ粗さ もっと丁寧に	コロナへの中傷 感染するのは非でない 安全保障政策 周辺国の理解欠かせぬ	財政健全化 安易な先送り繰り返すな	
2020/8/26	ペラルーシ 公正な選挙で出直し 河井夫妻公判 選挙実態に迫る審理を	習氏訪韓の合意 文氏は離間の計に乗るな 脅威を増す夏「適応策」第一に転換図れ	アジア経済、コロナ後へ準備を急るな 皇室巡る課題解決で前進を	コロナの時代 感染症危機と世界 新たな協調の土台作りを	「お話し」商法 誤解を招く表示は許されない 重油流出事故 モーリシャスの生態系を守れ	トランプ氏指名「偉大な国」の内実が問われる コロナ運用緩和効果と課題の見極めが肝心だ	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	岩手の復興教育／コロナ禍でも切れ目なく	河井夫妻初公判 公正な選挙を問う機に ロヒンギヤ迫害 政権は差別解消率先を	IR「証人買収」司法揺るがす重大容疑だ
2020/8/25	自動運転解禁 社会の備えは十分か コロナ自宅療養 実態把握とサポートを	連統最長政権 安定基盤生かし力尽くせ コロナ失業の増加 助成金特例の延長を急げ	軍事協定は日韓共通の利益だ ワクチンは安全性最優先を忘れな	コロナの時代 つながりの再構築 「お互いさま」を広げたい	最長政権 コロナ乗り越え経済再生図れ マンション管理 円滑化へ行政の支援が必要だ	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	河井夫妻の買収事件／受領側も罪に問うべきだ	証人買収事件 言語道断の司法妨害だ 給付金10万円 全ての人に届いてこそ	飲酒運転ゼロへ「3児死亡」の戒め新たに
2020/8/24	洋上風力発電 豊かな「資源」の活用を 被爆建物「物言わぬ証人」の重み	孔子学院 政府は実態の把握を急げ バラマキ1年 開催に向け選手団の支援を	「大学償」が問う国立大のガバナンス スピノフを有効活用しよう	コロナの時代 変わる仕事のあり方 働き手の幸福が最優先だ	「お話し」商法 誤解を招く表示は許されない 重油流出事故 モーリシャスの生態系を守れ	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	少年法の改正論議／18、19歳の位置付け明確化を	東京バラへ1年「共生社会」着実に前に 核のごみ処分 根本から見直すべきだ	ネット中傷対策 表現の自由も守る制度を	
2020/8/23	米大統領選 分断乗り越える論戦を	コロナと大学「学費返せ」の不満解消を 北の経済苦境 独裁維持の当然の帰結だ	アップルの革新力は健在か	シベリア抑留 遺骨収集進め実態解明を 首相在任「佐藤超え」へ 政権の運営に不安が募る	藤井二冠誕生 棋力のたゆまぬ研鑽研究を 鉄道会社の経営 コロナ禍に耐える構造改革を	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	プロ野球「田沢ルール」／選手の権利尊重し撤廃を	憲法を尊重してまず 週のはじめに考える	安倍最長政権 国民との対話は足りない	
2020/8/22	天気予報のない時代 命を守るために使ってこそ	秋元議員の逮捕 保釈は厳格な判断が必要だ ファイブアイズ 情報機能高め協力推進を	脱炭素と両立できる経済復興策に	秋元議員の逮捕 保釈は厳格な判断が必要だ ファイブアイズ 情報機能高め協力推進を	バイデン氏指名「反トランプ」の訴えで十分か IR証人買収 裁判の公正を害する行為だ	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	秋元議員再逮捕／乏しい順法精神即刻辞職を	バイデン氏指名 多様な勢力の結集を 立民・国民新党政権選択提示してこそ	シベリア抑留 悲劇の実態 全容解明急げ	
2020/8/21	野党の合流「元のさや」を超える姿 秋元議員逮捕 誤った政策の果てに	国民民主の解散 政策や理念は置き去りか ペラルーシ大統領 不正選挙を認め退陣せよ	バイデン氏の「同盟国重視」を歓迎する 裁判の公正汚す証人買収事件	コロナの時代 地方の再生「稼ぐ競争」からの脱却を	野党再編「民主意復活」ではない 核廃棄物処分場 落ち着いた議論を求めたい	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	米大統領選／コロナ危機脱却策 どう示す	藤井聡大新王位 AI時代の希望を示す 日本船座礁事故 故国の対応が甘くないか	野党勢力の合流 強政治に反対できるか	
2020/8/20	熱中症予防 目配り声かけの大切さ 秋入再論 大学に絞って議論を	米大統領選 世界秩序を守る戦略競え 重油流出事故 生態系保全に積極支援を	国際統治の空白埋め秩序の安定を	コロナの時代 スポーツ観戦 多様な楽しみ方の模索を 西氏氏元が分裂へ 合流協議は何だったのか	災害ごみ 広域連携で迅速な処理を図れ 洋上風力発電 普及には国の戦略が重要だ	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	半壊住宅にも支援金／被災者救済へさらに拡充を	安倍首相の式辞 歴史の教訓なぞ触れぬ 香港民主派逮捕 法治を装う弾圧やめよ	少年法の見直し 立ち直りの道を狭めるな	
2020/8/19	油流出事故 環境被害回復に全力を 子供犯罪対策 子どもの被害絶つため	コロナワクチン 国際連携で成果の共有を 米国の国交仲介 中東の構図変える一手だ	フォートナイトはアプリ専占揺るがすか 重油流出事故の対処に万全を	コロナの時代 防疫と個人データ 明確な活用ルール確立を	中国の対外融資 国際社会の懸念を払拭せよ シベリア抑留 実態の解明は終わっていない	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	コロナ禍の大学／学生の意欲低下が心配だ	正統な新政権の樹立を ペラルーシ混乱 迅速な接種へ備え急げ コロナワクチン	GDP戦後最悪 経済再生への道筋を示せ	
2020/8/18	GDP大幅減 秋冬の感染増に備えを 中東国交樹立 真の平和をめざすなら	酷暑とコロナ 高齢弱者を独りにするな GDP戦後最悪 危機対策の立て直し急げ	柔軟な動き方 成長力を高めよ	自民の氏元が弾圧「報道の自由」への攻撃 戦後最悪のGDP減少 場当たりでは回復見えない	GDP下落最大 不安軽減で消費底上げ目指せ 中東情勢 対立の構図が変化するのか	トランプ氏指名 分断の政治続けるのか 自民総裁選 幅広い「民意」の集約を	GDP戦後最悪／事業戦略の再構築を急げ	GDP戦後最悪 対策の見直しが急務だ 中東で新和平手放しで歓迎できない	中東で国交合意 平和を阻む火種にするな	
2020/8/17										
2020/8/16	戦争と公文書 今に続く国民への背信	コロナ禍と財政 現実踏まえ改革の道筋を		コロナの時代 ジェンダーとくらし 役割意識を変える契機に	コロナと大学 対面授業の実施へ知恵を絞れ	戦後75年の北海道 平和と共生の	除染なき避難解除／地域の実情	核とゴジラと漁船員と ビキニ被ば	特養事故で無罪 生活の質を高め	

	関係靖国参拝問われる政権の歴史観	文大統領の演説 対日改善したくないのか		イブニングニュース E国交 中東和平につながるのか	終戦の日 平和と繁栄への犠牲忘れぬ	未来を築く	踏まえ対応を	く訴訟から	る介護へ	
2020/8/15	戦後75年の現在 不戦と民主の誓い、新たに		戦争の何を語り継ぐべきなのか 国交樹立を中東安定の一歩へ	戦後75年を迎えて 歴史を置き去りにしない	戦後75年 国際協調維持へ役割果たそう	終戦から75年 命の尊さをかみしめたい	終戦から75年/ 教訓を学び現代に生かそう	終戦の日に考える 非戦の魂、日常の礎に	終戦から75年 戦後世代こそが担う 平和	
2020/8/14	不漁のサンマ 漁獲枠の強化を急げ NHK経営計画 スリム化は結構だが...	正体不明の種子 国は実態把握と説明急げ 核のごみ処分場 静かに民意を見守りたい		コロナの時代 危機管理のガバナンス 総力いかす体制の構築を	「黒い雨」再検証 国は救済範囲の確定を急げ 高齢者施設 万全のコロナ対策を講じた	核のごみ処分場 疑問多い調査 応募検討 日高線来春廃止 将来展望ある交通網に	香港の民主派逮捕/ 国安法を使った政治弾圧だ	<戦後75年> 「熟柿経済」の先に 未来への投資 続けよう	「黒い雨」国控訴 救済なしに戦後 終わらぬ	
2020/8/13	香港と国安法 言論弾圧に強い抗議を 「黒い雨」控訴 区域基準にこだわるな	国民民主分裂へ これが野党の再編なのか 米厚生長官の訪台 「民主主義」の連帯示した	政と官の適切な 距離を保つには	黒い雨訴訟で控訴 被害救済遅らせる判断だ 黒人女性、副大統領候補 多様性の回復めざす 選択	自衛隊の強化 国安法で民主派がつぶされ 介護事故無罪 現場の不安を払拭する判断だ	野党の合流協議 「固まり」の姿を明確に 食料自給率低下 持続可能な回復策必要	コロナと医療/ 現場は大変 大胆な支援を	<戦後75年> 教育勸諭からの脱却 「子どものための国」に	香港民主派逮捕 言論の自由を侵す 暴挙だ	
2020/8/12	臨時国会召集 先送りは責任放棄だ フジ検証報告 疑念尽きぬ粗雑な内容	周庭氏逮捕 「戦車なき天安門事件」だ 避難指示に一歩 命を守る行動につなげよう	地方の多様性残せる 自治体制度に	コロナの時代 科学と政治のあり方 国民に信頼される発信を	日英外相会談 対面外交の再開に弾みつけよう 新興企業の育成 大企業は適切な連携へ努力を	石炭火発の輸出 公的支援をやめ撤退を コロナ休業給付 全ての対象者へ迅速に	全国で水害相次ぐ/ 事前の備えと 早めの避難を	<戦後75年> ドイツの終戦 「解放の日」へ決意込め	台風シーズン 多重災害から 命を守れ	
2020/8/11	被災住宅「半壊」への支援 確実さ ソ連参戦75年 問われるスターリン観	原発の寿命 規制も見直しに 参加を 沖ノ島 日本最南端を守り 抜け	地域ぐるみで認知 悪化の現実を見守りたい 総合取引所のさらなる改革を	日航機墜落35年 安全への変わらぬ誓いを ドゥテルテ比政権 強権化の加速を懸念する	企業決算悪化 疑念に耐え次の戦略描きたい 闇バイト 安易に受ければ代償は大きい	洋上風力発電 長期的視点で整備図れ セブン大型買収 流通業界進化の先陣に	夜の街立ち入り調査/ 風営法の適用は越権行為だ	<戦後75年> 日本と韓国 歴史の「影」を忘れない	被災鉄道の復旧 地域の魅力向上の契機に	
2020/8/10	被爆国の首相 核禁条約に参画せよ 景気後退 判断遅れ 政府は反省を	夏の甲子園 プレする喜びを 球音に 人口50万人減 雇用悪化に危機感を持つ	コロナ禍に打ち勝つ 企業の条件は	「敵基地攻撃能力」の提言 専守防衛の逸脱許されぬ 中国文部省 心からの拍手でエールを	ミサイル防衛 攻撃力の進化に備えを強めよ 老老介護 負担軽減へ支援を重層的に	厳しい世界経済 けん引役不在が心配だ 海山のレジャー 感染防止と安全が肝心	災害時の自治体 連携/ 知恵と工夫が危機打開の鍵	<戦後75年> 米中の「新冷戦」 狭間の国はどうのぐ	景気判断の誤り 救済のお手盛り 許されぬ	
2020/8/9	子どもの貧困 実態把握と支援 拡充を	日英新貿易協定 連携強め 「自由」を広げよ コロナ下の祭り 祈りや願い 考える機会に	現実見据えた エネルギーの議論を	GPSとストーリー 被害実態 踏まえ法改正を 強く求める 人口減少と市町村 広域連携は 多様性重視で NHKの経営計画	病院の収入減 コロナによる経営 悪化を防げ 強硬な事業の削減 推進は地域の不安定化を招く	空襲被害者 救済の法整備 急がれる NHK経営計画 脱肥大化へ一層努力を	コロナ・ストレス/ つなかりにこそ 緩和の糸口	ぐんぐんぐんぐん 週のはじめに考える	長崎原爆の日 継承を深め 「不戦」の礎に	
2020/8/8	少年法見直し 立ち直り支える内容が うかがい難い 根拠を明示して 政策を	香港立法会 選延期 民意封印する強権発動だ 巨大IT規制 国際協調で監視を強めよ	コロナ禍決算が 問う危機下の 変革力 香港選挙の 形骸化が深刻だ	コロナ下の大学 学生の意欲が ぬように 財政見通しの悪化 無責任な膨張許されぬ	ホーム転落事故 危険箇所を見逃してはいないか 新型コロナウイルス 対策 感染抑止へ 国は責務を果たせ	コロナと夏休み 子どもの安心が 最優先 香港議会選延期 露骨な民主派つぶしだ	来年度予算編成/ コロナ禍の下無駄 排除を	NHK経営計画 視聴者への配慮 足りぬ 香港議会選延期 露骨な民主派つぶしだ	コロナ再拡大 特措法の見直しは 急務だ	
2020/8/7	コロナ分科会 役割分担 明確に 自民安保提言 地域の安定に資するか	お盆とコロナ 最大限の注意 払い帰省を NHK経営計画 受信料下げへ 合理化急げ	甘い試算で財政 悪化の現実を 覆い隠すな コロナ接触アプリは 改善を	コロナ下のお盆 帰省 分かれにくい 政府の対応	高校普通科再編 画一的教育から 脱却できるか	オーストラリア 飛来 常態化は容認できない 韓国徴用工問題 対抗より 解決に全力を	行政のデジタル化/ 従来の延長超え 抜本策を	お盆休みに 抑え込みを 愛知が 緊急宣言 洪水の本を 絶つた 防災と 脱炭素	感染症と熱中症 正しい知識で 両方防ごう	
2020/8/6	原爆投下から75年: 下 非人道を 拒む連帯さらに	少年法の適用 成人年齢と揃えるべきだ 原爆の日 苦難と復興の歴史に 光を	コロナ禍のメカニズムの 正念場は これからだ 映像産業の 発展促すNHKに	少年法の再見直し 厳罰化を 懸念する 都市問題の 深刻化 韓国は 最悪の事態 回避	熱中症予防 暑さに慣れない 時期に 注意を NHK経営計画 これぞ肥大化は 正か否かの 争い	道議会の 政治 費 自ら使いだの 厳格化を 豪雨災害の 教訓 事態急変への 即応が鍵	原爆投下から75年 核廃絶へ 協定の再構築を	原爆の日/ 語り 継ぐ責任ますます 重い	忘却にあらがう 夏 原爆忌に 考える	広島原爆の日 人類の存続に 何が 脅威か
2020/8/5	原爆投下から75年: 上 核抑止 依存から 脱する時だ	「徴用工」問題 現金化なら 直ちに 制裁を 10代の 薬物 蔓延 大麻の 危険性 甘みくみるな	被爆75年、次世代 こそ歴史を 語り継ごう 分断深める 中国 アプリ 排除	少年法の再見直し 厳罰化を 懸念する 都市問題の 深刻化 韓国は 最悪の事態 回避	熱中症予防 暑さに慣れない 時期に 注意を NHK経営計画 これぞ肥大化は 正か否かの 争い	道議会の 政治 費 自ら使いだの 厳格化を 豪雨災害の 教訓 事態急変への 即応が鍵	野党の合流協議/ 与党の 慢心 戒める 対抗軸を	敵基地攻撃 能力 真の抑止力 にならない 中央の 治安 介入 米国の 連邦 制を 損なう	臨時国会 要求 政権は 論議から 逃げるな	
2020/8/4	香港の選挙 崩れていく 自由の 基盤 NHK経営委 なぜ 議事録を 隠すのか	千代田区の 混乱 選挙で 区民の 判断を 仰げ 金正恩氏の 核 演説 最大 圧力へ 態勢 立て直せ	「元徴用工」 発 連鎖を 止めよ 企業 ニーズ 捉え た 職業 訓練で 雇用 を 守れ	かんぽ不正の 処分 体質の 改善には ほど遠い コロナ下の 夏休み 子の ストレスに 目配りを	香港議会選延期 民主主義の 形骸化を 懸念する 九州豪雨1か月 コロナ 防ぎつつ 生活 再建 急げ	中国公船 活発化 尖閣 緊張 対話で 回避を サンマ 漁本 格化 資源 回復へ 議論 進めよ	女川原発の 宮城 検討会/ 県民の 不安は 残ったまま だ	「黒い雨」 判決 被害者への 救済を 急げ GAFA 公聴会 民意に 影響 看過 できぬ	7月 豪雨1か月 九州一丸で 復興へ 一歩を	
2020/8/3	財政再建 目標 現実を 直視す べきだ 氾濫への 備え 「複眼」で 幅広く 検討を	敵基地攻撃 能力 空の 脅威への 備え 実現を 災害と 開発 規制 危険 地域の 情報 共有 せよ	湾岸 危機の 教訓は 生きたか セブン&アイ 額買収に見る 流通の 未来	米GDPと 世界 経済 長期の 停滞が 懸念される 米GDP 最悪 世界 経済への 影響は 甚大だ	熱中症 予防 暑さに 慣れない 時期に 注意を NHK経営計画 これぞ 肥大化は 正か否かの 争い	道議会の 政治 費 自ら使いだの 厳格化を 豪雨災害の 教訓 事態急変への 即応が鍵	コロナ 不漁/ 地域 漁業への リスク 低減を	支え合い 70年の 歩み 週のはじめ に 考える	「森友」 国賠 訴訟 真相 覆う 間晴らす 審理を	
2020/8/2	コロナ 全国 拡大 危機 回避へ 具体 策を	政府の コロナ 対応 首相は 戦いの 前線に 立て 「GoTo」は 一時 停止を	東芝は 成長 戦略を 描けるか さらなる 混迷が 予想される 米 大統領 選	千代田区 長の 「解散」 通知 自治の 原則に 反している 香港議会 選の 1年 延期 民主派 抑圧が 狙いなのか	ストーカー 規制 時代に見合う 法改正が 必要だ 財政 試算 悪化 現実的な 再建の 道筋を 示せ	景気後退の 認定 実感なき 「回復」 だった 子どもの 貧困 コロナ 禍 受け 対策 急げ	水沢 観測所の 予算/ 歴史や 文化 踏まえ 配分を	臨時国会 要求 首相は 召集に 応じよ 「指示」に 一歩 誤解され ぬ 避難 情報	コロナ 感染 再燃 政府は 危機感 が 足りない	
2020/8/1	国会 召集 要求 首相は 速やかに 応じよ 李登輝氏 死去 築き上げた 民主の 重み	TikTok 規制 必ず リスクの 徹底 調査を 「黒い雨」 原告 勝訴 今の 苦痛を 救済す べきだ	李登輝氏が 残した 貴重な 遺産 米景気 の 回復 急ぎ 世界 経済を 支えよ	コロナの 政府 対応 再び プレキを 踏む 時だ 台湾の 李登輝氏 死去 平和的 な 民主化 を 導いた	PCR 検査 拡充 が 感染 抑止に つながる 李登輝氏 死去 台湾に 民主主義 を 根付かせた	道の コロナ 検証 政策 効果 詳細に 分析を 李登輝氏 死去 台湾 民主化 功績 大きい	最低 賃金/ 地域 ごとに 引き 上げ 探ろう	台湾の 悲哀と 誇り 体現 李登輝氏 死去	最低 賃金 地方 引き 上げ 格差 縮小を	

2020/7/31	高校の国語 文学と論理 境を越えて ナイル川ダム 平和的な利水の調整を	李登輝氏死去 自由と民主の遺志次代へ コロナ感染加速 「宿泊療養」の原則を貫け	ミサイル防衛論 議は多角的に メリハリのある 対策で感染爆発を 防げ	特養大所死 亡で無罪 現場の萎縮生まぬよ GAFAC公聴会 健全な競争確保へ 説明尽くせ	コロナと虐待 子供の見守り機 能を高めたい GAFAC公聴会 健全な競争確保 へ説明尽くせ	避難指示一本 化 分かりやす さま優先に 国会召集の要 求 首相は説明 責任果たせ	広島「黒い雨」判 決／被爆者救済 へ待ったなしだ	新たな展望が必要だ 航空会社 決算 目的を外れた適 用では コロナ に風當法	「黒い雨」原告勝 訴 国は被爆者 救済を広げよ
2020/7/30	核燃料再処理 稼働やめ政策転 換せよ 「黒い雨」判決 線 引き行政改め救 済を	米中対立激化 民主主義陣営 は結束せよ 拉致新証言 被害者救出に結 びつけよ	公正な競争に欠 かせない巨大IT 規制 幅広い救済迫る 「黒い雨」判決	感染再拡大と交 通事故賠償 被害者の選高裁 裁 コロナワクチン 早期実用化へ 手立て講じよ	携帯電話料金 引き下げ策の効 果が不十分だ 一極集中は正 働きの多様化を 追い風 米中対立の激 化 報復の連鎖に 歯止めをかけよ	女性の指導者 増 目標先送り は無責任だ 総領事館の閉 鎖 米中の危険 な報復合戦 EU復興基金 創設土台に結 束強化を	ALS嚔託殺人／ 安易な安楽死論 議を危ぶむ	世界の安定化 へ自制を 米中 の対立激化 自由な発信妨げ ぬには リツ イート判決	ALS嚔託殺人 生 きる権利の議論 が先だ
2020/7/29	コロナと被災地 支援は要請に基 づいて 番組か広告か 視聴者悪わせぬ 放送を	米中対立激化 民主主義陣営 は結束せよ 野党の合流協 議 党名ばかりで 中身がない	日本株を長期保 有する投資家が 必要だ マレーシア汚職 の追及続けよ	「点字毎日」50 00号 信頼され 情報は今後も 激化する米中対 立 新冷戦には ならない 最低賃金の審 議 地域で引き 上げの努力を せよ	携帯電話料金 引き下げ策の効 果が不十分だ 一極集中は正 働きの多様化を 追い風 米中対立の激 化 報復の連鎖に 歯止めをかけよ	女性の指導者 増 目標先送り は無責任だ 総領事館の閉 鎖 米中の危険 な報復合戦 EU復興基金 創設土台に結 束強化を	レジ袋有料化／ プラごみ削減につ なげよう	最低賃金水準 コロナ禍でも上 げたい 特養職員に無 罪 死因断定は 非 慎重に	巣ごもりの首相 コロナ対策なぜ語 らない
2020/7/28	嚔託殺人 医の 倫理に背く行い 米の対中政策 力の対決では道 開けぬ	高校に新学科 時代に流されな い中身を ALS嚔託殺人 事件の明確な 確かな犯罪だ	青天井の概算 要求で無駄を排 除できるか 新たな国会運営 のあり方探れ	最低賃金の審 議 地域で引き 上げの努力を せよ	ALS嚔託殺人 医療からの逸脱 は許されぬ行 為	ALS嚔託殺人 医療からの逸脱 は許されぬ行 為	コロナ下の「農 泊」／身近な都市 から需要喚起を	安楽死の事件で はない ALS嚔 託殺人 在宅7割再要請 政策の矛盾が 目に余る	香港立法会選挙 中国は不当な介 入やめよ
2020/7/27	ブラー一括回収 「脱依存」進める 契機に 水害時の行動 事前の計画で命 を守る	和牛遺伝子 駆 け込み不正転 売防止を タイ「コロナ強 権」軍主導の 加速を憂慮する	米中両国は最 悪の事態回避 する知恵を 医療から外れた 嚔託殺人事件	自然災害と文化 財 地域の史料 守る仕組みを デジタル課税 公平な制度作り へ対立避けよ	国際調査 戸別 訪問の負担軽 減が必要だ デジタル課税 公平な制度作り へ対立避けよ	5G大手提携 国際競争力向 上へ期待 一極集中の是 正 コロナ便乗 では進まぬ	コロナ禍と生活 保護／きめ細かい 対応 より迅速に	尖閣の緊張 日 中対話を促進せ ねば 骨太の方針 財政 棚上げは無 責任だ	行政デジタル化 国民の信頼前提 に推進を
2020/7/26	予算概算要求 「緊要」の精査が 必要だ	一極集中の是 正 新たな国づく りの契機に リ スク回避へ地方 分散急げ	インターネット 広告市場の浄化 を 急げ 柔軟な価格で 「密」の回避を	コロナと自転車 利用 安全に走 れる環境整備を 再エネの主力電 源化 周回遅れ の挽回を官民で	完全ETC化 北 方領土交渉 返還棚上げ認 められぬ 最低賃金 引き 上げの環境を整 えたい	大学入試の日 程 安心と公平 性の確保を コロナ感染急増 全国的な広がり を憂慮する 香港議会選 自由と民主主義 守る 試金石だ 豪雨への備え り リスク低減へ 具 体策を講じよ	敵基地攻撃能力 へ「なぜ急ぐ」地 上型」検証が先	ダンスをうまく踊 る 週のはじめに考 える	洋上風力発電 九州の成長産業 に育てよ
2020/7/25	検察刷新会議 開く以上 本気の 議論を 虐殺の史実 都 は改ざんに手賃 すな	日露平和条約 領土の本質すり 替えるな 田中ぼた 水 害軽減対策を安 早く イベント制限維 持 混雑招かぬ 政策の説明を	夫婦・子2人を 標準と思ってい ないか 見逃せぬツイッ ターの脆弱性	災害ボランティア 支援は感染 防止と両立す 一法 文字文 化の恩恵を誰に も マンションの老 朽化 管理不 善招かぬ手立てを	ドローン登録制 安全な飛行へ対 策を強化せよ コロナ感染急増 全国的な広がり を憂慮する 香港議会選 自由と民主主義 守る 試金石だ 豪雨への備え り リスク低減へ 具 体策を講じよ	大学入試の日 程 安心と公平 性の確保を 検察刷新会議 政治の介入な ぜ 論じぬ 香港議会選 自由と民主主義 守る 試金石だ 豪雨への備え り リスク低減へ 具 体策を講じよ	被災者の氏名／ 原則公表へ国が 統一基準を	一極集中は正 権限財源を移譲 せねば 感染、地球規模 に 国際協調で 封じ込めよ 当事者間で和解 模索を 元徴用 工問題 開催への道筋 は確かか 五輪 まで1年	明日の地方自治 「大合併」の教訓 を生かせ
2020/7/24	延期五輪 開催 の姿を問い直せ 最低賃金 引き上 げの歩み継続を	中国公断の 日超「尖閣の 守り」強化へ動 作	裁量労働制を 広げ在宅勤務を 効率的に 止まらぬ不正会 計を危惧する	東京五輪 感染 防止安全な大会 を目指せ EU復興基金 コロナ禍が結 束を 果たしたらした 東京五輪まで1 年 コロナ下の 大会後提示を 今 示す	大学入試の日 程 安心と公平 性の確保を 検察刷新会議 政治の介入な ぜ 論じぬ 香港議会選 自由と民主主義 守る 試金石だ 豪雨への備え り リスク低減へ 具 体策を講じよ	安倍長期政権 の 弊害／慢心排 し 正々堂々議論を	スポーツの日 多 様な価値に目を 向けて		
2020/7/23	首相の「不在」 国民から逃げてな いか EU復興基金 欧 州再結束への一 歩に	東京五輪へ1年 最後まで開催を 諦めるな 今こ そアスリートの 後押しを EU復興基金 欧 州再結束への一 歩に	最低賃金を無 理なく上げる基 盤 づくりを 不可解なイラン の 爆発・火災	東京五輪 感染 防止安全な大会 を目指せ EU復興基金 コロナ禍が結 束を 果たしたらした 東京五輪まで1 年 コロナ下の 大会後提示を 今 示す	大学入試の日 程 安心と公平 性の確保を 検察刷新会議 政治の介入な ぜ 論じぬ 香港議会選 自由と民主主義 守る 試金石だ 豪雨への備え り リスク低減へ 具 体策を講じよ	東京五輪開幕で 1年／安全、安 心な大会最優先 に	廃プラスチック 漂流記 海の日に考 える	福岡も感染急増 医療供給体制の 整備急げ	
2020/7/22	コロナ特措法 課 題の洗い出しを急 げ かんぽ生命 再開 はゴールではない	EU復興基金 次は対中政策で 結束図れ 海の日 海洋立 国の原点思う日 に	過酷気象を見 据 えた地域の再設 計急げ 感染防止と簡素 化が要の五輪	性暴力対策の 方針 実効性高 める工夫が必要 マフラスカも スク化 宗教対 立ありかねぬ GoTo事業の開 始 不安無視し た見切り発車	自治体財政 コ ロナと災害への 準備を整えよ チケット転売 価 格高騰はイベン ト 衰退招く 米大統領選 郵 便投票の利点を 生かせるか スマート農業 技術革新で魅力 ある産業に	政府の民間委 託 疑念持たれ ぬルールを イベント観覧 コ ロナ対策は急入 りに	福島駅東口再開 発／人口減少下 の 都市モデルに	中国は出馬干 渉するな 香港 立法会選挙 分 担と連携で強 化せよ コロナ と 保健所	検察と政治 独立 性保つための議 論を
2020/7/21	選挙の活性化 愛知発の試みに注 目 敵基地攻撃 乱 暴な論理の飛躍 だ	特措法の改正 収束した後では 遅すぎる 日本人が月面 へ 有人開発の 未来図を描け	EU結束を演出 したコロナ復興 基金創設 G20は途上国支 援に本腰を	GoTo事業の開 始 不安無視し た見切り発車 検事総長の交代 説明尽くし 信頼の回復を 骨太方針と公共 事業 展望欠い た予算獲得策だ 防災情報の課 題 避難につな がる見直しを コロナ後の世界 を 映す時価総額 の 逆転	米大統領選 郵 便投票の利点を 生かせるか スマート農業 技術革新で魅力 ある産業に 宇宙基本計画 独立性を保ち信 頼取り戻せ 電子図書館 補 足的活用で読書 機会保とう 骨太方針決定 経済再生への 決意が見えない GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	米核実験75年 「称賛」間違った 認識だ 福島事故賠償 不当な新電力へ の 転嫁	石炭火力の休 廃 止／「脱炭素」実 現へ政策転換を	高齢施設の破 産 早めの避難 が 命を守る GoTo事業 延 期を重ねて求め たい	骨太方針 中長 期のビジョンが ない
2020/7/20	クラスター対策 教訓を幅広く共有 せよ 福島を除染 地 元の声を最優先 に	コロナワクチン 高齢者らの優先 も検討を 中国の豪州いじ め 日米印は連 携し対峙せよ	デジタルでイン フラ保全の効率 化を 検察組織の信 頼回復を急げ	検事総長の交代 説明尽くし 信頼の回復を 骨太方針と公共 事業 展望欠い た予算獲得策だ 防災情報の課 題 避難につな がる見直しを コロナ後の世界 を 映す時価総額 の 逆転	宇宙基本計画 独立性を保ち信 頼取り戻せ 電子図書館 補 足的活用で読書 機会保とう 骨太方針決定 経済再生への 決意が見えない GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	米中の対立激 化 米中優先が 招く危うさ 道外の牛乳不 足 競争見直し 需給安定を	夏場の水難事故 へ警戒を強め、未 然に防ごう	米軍基地の感 染 政府はもつ と 危機感を トランプ氏 法の 支配を蝕む無軌 道	強制不妊訴訟 旧法の違憲性裁 いてこそ
2020/7/19	コロナと経済 次 の対策の備えあ るか	ペラルーシ大統領 独裁の蔓延 拡大を止めよ 在日米軍とコ ロナ 信頼壊す行 為は許されぬ	接種順位は公 明正大な議論を コロナ後の世界 を 映す時価総額 の 逆転	GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	米大統領選 郵 便投票の利点を 生かせるか スマート農業 技術革新で魅力 ある産業に 宇宙基本計画 独立性を保ち信 頼取り戻せ 電子図書館 補 足的活用で読書 機会保とう 骨太方針決定 経済再生への 決意が見えない GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	GoTo事業見直し へまず安全な地 域間の支援を	負けるな！市民 の 第九 週のはじめに 考 える	ネグレクト 危険 な兆候見逃さない で	
2020/7/18	藤井新棋聖 「感 想戦」に学びたい GoTo事業 立ち 止まって見直しを	米の南シナ海 声 明 国際ルール 無視許されぬ 皇室と沖繩 強 い絆を大切に繋 ぎたい	外国人が働き や すい農業に 総花的で言い 放しの骨太なら 要らぬ	GoTo事業の開 始 不安無視し た見切り発車 検事総長の交代 説明尽くし 信頼の回復を 骨太方針と公共 事業 展望欠い た予算獲得策だ 防災情報の課 題 避難につな がる見直しを コロナ後の世界 を 映す時価総額 の 逆転	米大統領選 郵 便投票の利点を 生かせるか スマート農業 技術革新で魅力 ある産業に 宇宙基本計画 独立性を保ち信 頼取り戻せ 電子図書館 補 足的活用で読書 機会保とう 骨太方針決定 経済再生への 決意が見えない GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	GoTo事業 実 施時期は今では ない 骨太方針 社会 変える覚悟見え ぬ 森友改ざん訴訟 真相解明は国 の 責務だ 藤井七段の快 挙 人知とAI、 融合の強さ	石炭火力の輸 出 「抜け穴」を ふさぎかねば 感染対策と経済 両立への説明 が 足りぬ 「最年少」が描 く 新次元 藤井新 棋聖誕生 真相を闇に眠ら せるな 森友国 賠訴訟	最年少タイトル 将棋の新時代開 く偉業だ	
2020/7/17	相撲界の暴力 社会との溝 さら にも露呈 GoTo事業 不安 の声を受け止めよ	高齢者施設 災 害死を防ぐために 相撲界の暴力 社会との溝 さら にも露呈	経済再開は柔 軟に加减速を 復調の兆し見え る中国経済が背 負う重荷	GoTo事業の開 始 不安無視し た見切り発車 検事総長の交代 説明尽くし 信頼の回復を 骨太方針と公共 事業 展望欠い た予算獲得策だ 防災情報の課 題 避難につな がる見直しを コロナ後の世界 を 映す時価総額 の 逆転	米大統領選 郵 便投票の利点を 生かせるか スマート農業 技術革新で魅力 ある産業に 宇宙基本計画 独立性を保ち信 頼取り戻せ 電子図書館 補 足的活用で読書 機会保とう 骨太方針決定 経済再生への 決意が見えない GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	スマホ持ち込み 容 認／ルールや危 険 議論の契機に	米軍基地の感 染 政府はもつ と 危機感を トランプ氏 法の 支配を蝕む無軌 道	コロナ対応迷走 国と地方が連携 してこそ	
2020/7/16	GoTo事業 不安 の声を受け止めよ	香港の予備選 挙 持する抵抗に 連帯せよ	復調の兆し見え る中国経済が背 負う重荷	GoTo事業の開 始 不安無視し た見切り発車 検事総長の交代 説明尽くし 信頼の回復を 骨太方針と公共 事業 展望欠い た予算獲得策だ 防災情報の課 題 避難につな がる見直しを コロナ後の世界 を 映す時価総額 の 逆転	米大統領選 郵 便投票の利点を 生かせるか スマート農業 技術革新で魅力 ある産業に 宇宙基本計画 独立性を保ち信 頼取り戻せ 電子図書館 補 足的活用で読書 機会保とう 骨太方針決定 経済再生への 決意が見えない GoTo見直し 感染防止が最 優先の課題だ 副業の普及と 多 様な働き方に合 うルールを	コロナ禍の半年 各地吉兆の戦略	地方選挙の日程 統一／脱・低投票	防衛白書 「軍 拡」の口実をオス	米基地感染拡大 権限提供オス書

2020/7/10	「森友」国賠訴訟政権に良心はあるか	増える豪雨被害減災直結の適応策を急げ	入管収容は多面的見直しを	公的資金投入の拡充 コロナへの対応が前提	コロナ予算案政府は再流行防ぎ戦略を示せ	危機感増え政府が見えぬ	輸入品削減が難題克服を	コロナ対策の進捗	情報提供の責任がある	
2020/7/15	新換事総長 突進通信取り戻せ	防衛白書「中国の脅威」を明記せよ	香港問題が加速する米中分断のリスク	米軍基地のコロナ感染 政府の危機感が足りない	防衛白書 脅威の増大へ対処能力高めよ	道警ヤジ排除適法の根拠乏しいまま	在日米軍コロナ感染／水際対策の抜け道をふさげ	香港予備選投票 国安法反対の強い民意	Go To事業 前のめりは危うくないか	
2020/7/14	防衛白書50年「国民の理解」こそ原点	骨太方針案 看板倒れに終わらせな	保健所とコロナ危機管理の拠点強化急げ	日本主導で自由貿易圏広げる努力を	北海道にウボイ開業 アイヌと共生社会実現を	GoTo開業 不安定が活躍の前提だ	家賃負担軽減 苦境が長引く店舗の支えに	災害弱者の支援 避難計画の作成が急務	GoToキャンペーン／感染拡大の今始めることか	
2020/7/13	在日米軍基地 感染情報の共有を急げ	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	GoToの拡大 ちびくろが対応 深まる溝	
2020/7/12	石炭火力輸出 公的支援から撤退せよ	コロナ再拡大市中感染抑止の具体策を	英の華為製品排除 「自由と民主」守る決断だ	女性活躍へ働き方と暮らし方の改革を	デジタル化時代の再開 顧客の協力も欠かせない	在外国民審査時代に合う制度を考えたい	ウボイ開業 アイヌ文化を学ぶ拠点に	コロナ禍と飲食店／安全性客観評価する制度を	石炭火力廃止 政府は電源の将来像を示せ	石炭火力廃止 政府は電源の将来像を示せ
2020/7/11	定期払い賠償 実態に即した救済に道	骨太方針原案 存在意義が疑われる	脱炭素を促す輸出支援に	東京で最多感染者 分析と情報公開が足りぬ	相次ぐ豪雨被害 防災の総合力を高めたい	コロナ感染最多 情報を公開して拡大を防げ	東京感染再拡大 国と都の対策、不十分だ	農業・農村の行方／未来志向で持続性高めよう	中国は挑発をやめよ 南シナ海の緊張	ロシア憲法改正 強権統治の長期化を憂う
2020/7/10	記録的な大雨 迅速な情報で命を救え	議員立法推進 まず審議時間の確保を	「国費中止」の決議 自民の及び腰に失望した	観光解禁 共存のモデルケースを示せ	デジタル化時代の再開 顧客の協力も欠かせない	米のWHO脱退 感染症対策を阻害するだけだ	大阪都構想 拙速な住民投票は疑問	東京のコロナ再流行／地方への拡大前に抑止を	駐留経費4倍に適切な要求とは言えぬ	景気見通し悪化 感染再拡大の不安解消を
2020/7/9	世界遺産対立 負の歴史見つめてこそ	河井夫妻起訴 首相は疑念に応えよ	感染者1200万人 世界規模の対策が必要だ	河井夫妻起訴 「政治とカネ」に決別図れ	ブラジルはコロナ対策徹底を	河井夫妻起訴 倫理観の欠如に驚かされる	河井夫妻起訴 倫理観の欠如に驚かされる	コロナ禍と分権改革／地方を感染防止の司令塔に	豪雨広がる 命を守る特別警報に	高齢者の災害死 早め早めの避難が肝心だ
2020/7/8	石炭火力削減 温暖化防ぎ道筋を掲げ	高校生の就職 コロナ下で支援を厚くならぬ	北大学長の解任 象牙の塔の意識を変えよ	前法相夫妻の買収事件は丁寧な立証を	説明と検証が年金運用の要だ	敵基地攻撃能力 議論が飛躍しすぎている	マイナポイント 給付金の混乱を繰り返さない	宮城県美術館の移転／コロナ禍を見据えて慎重に	キャッシュレス 急激な拡大は慎重に	未曾有の豪雨 九州の「底力」を見せたい
2020/7/7	核禁条約3年 「非核の傘」を広げよう	九州の豪雨 国は支援を尽くせ	石炭火力を休廃止 原発の新増設も明示せよ	日の丸5G 経済安保に資する支援を	民の力で柔軟な労働市場づくりを急げ	九州の豪雨災害 身をを守る最善の手立てを	九州の豪雨災害 身をを守る最善の手立てを	熊本豪雨／高齢施設の避難 再確認を	レジ袋有料化 脱使い捨てへの第一歩	小池都知事再選 腰を据え難題に向き合え
2020/7/6	コロナと紛争 いまこそ停戦の実現を	小池氏再選 求められる説明と実践	あおり運転 厳罰化を根絶への契機に	電力の供給力 確保を万全に	NHK経営委と「かんぽ」 議事録全面公開し説明を	小池知事再選 首相の活力維持に課題は多い	小池知事再選 首相の活力維持に課題は多い	自転車の違反 罰則化／「あおり」掃へ啓発に力を	新しい社会への一歩を 小池都知事が再選	熊本豪雨被災地 助け待つ人々に早く手を
2020/7/5	熊本の豪雨 捜索と救助に全力を	南九州の豪雨 避難と接触をためらうな	香港の危機と日本 国会は立ち上げらぬか	性暴力の根絶へ幅広く行動を	ヤングケアラー 支援へ実態調査が必要だ	英EU交渉 FT A早期合意に全力挙げよ	ロシア憲法改正 強権統治の長期化懸念	コロナ禍と要支援者／見守り態勢に盲点はないか	23カ国目の「参戦国」 週のはじめに考える	九州の豪雨災害 「気候危機」時代に備えよ
2020/7/4	宇宙基本計画 「安保」最優先の危うさ	コロナ再拡大 戦略不在が広がる不安	拉致とトランプ氏 圧力路線への回帰必要だ	デジタル課税のルール策定を止めるな	ロシアの憲法改正 専制と自国優先の危うさ	石炭火力100基の休廃止 脱炭素へさらなる戦略を	石炭火力削減 安定供給には代替電源が要る	コロナ禍と農業／副業先として魅力高めたい	原発で穴を埋めるな 石炭火力休廃止	ふるさと納税 制度改革を促す司法判断
2020/7/3	ロシア大統領 専横を極める改憲だ	コロナと経済 回復への道筋描くには	感染再拡大 「緊急事態」視野に議論を	電源全体を見据えた石炭火力の休廃止に	コロナと労災認定 周知徹底し幅広い救済に	あおり運転 罪罰を強化して安全を守れ	あおり運転 罪罰を強化して安全を守れ	強制不妊 賠償認めず／被害の実情顧みない判決だ	減額の手法に違和感 生活保護費判決	レジ袋有料化 脱プラへ生活を改めよう
2020/7/2	対韓輸出規制 「徴用工」解決へ行動を	ふるさと納税 真に地方を支える制度に	透明で実のある コロナ対策の検証を	独裁容認したロシア憲法改正	強制不妊手術で判決 被害者の実情見ていない	日銀短観悪化 需要喚起へ予算執行を急げ	強制不妊判決 実態直視し救済の道を	ふるさと納税 改訂／国は省庁制度の再構築を	強制不妊判決 血の通った救済を急げ	香港の安全法制 一国二制度を崩壊させる
2020/7/1	強制不妊手術 「違憲」の重みと失望と	香港への新法 自由と自治 破壊を憂う	アフリカ豚熱対策 二重三重の防疫強化図れ	企業の苦境見極め柔軟な政策対応を	問題大きい北米新協定の発効	日銀短観悪化 需要喚起へ予算執行を急げ	強制不妊判決 実態直視し救済の道を	ふるさと納税 改訂／国は省庁制度の再構築を	景気の急激悪化 雇用維持に全力傾けて	国家安全法可決 香港の自由葬る暴挙だ 王位戦7番勝負 最年長VS最年少の魅力

2020/6/14	レジ袋禁止条例 その過程から学 ぶこと	性犯罪の防止 GPS装着の義 務化急げ 憲法審査会 信 じられない意 けふりだ		パワハラ防止法 の施行 職場環 境を見直す契機 に 国会立案の 判決 憲法上の 義務明言は重 い	活字の学び 紙 と電子ともに抑 て味生かせ マイナンバー 制度の意義踏ま え利用促進を	通常国会 問題 山積なのに閉会 か 出生90万人割 れ 未来への投 資をもっと	河川空間の開放 ／水辺を市民の 憩いの場所に	ファクターXは何 か 週のはじめに 考える	高校生代替大会 努力の成果発揮 する場に
2020/6/13	2次補正成立 白 紙委任は認めら れぬ 小池都政4年 「事実」で功罪見 極めを	2次補正成立 巨額予備費を適 切に 小池氏が出馬 表明 疑惑に答 え都の未来語れ	有事の医療・医薬 品確保を完全に	2次補正予算が 成立 支援の目 詰まり許されぬ 小池都知事が 再選出馬「劇 場型」の成果問 われる	東京都知事選 コロナ後の展望 を論じたい 2次補正成立 迅速かつ無駄な く執行せよ	2次補正成立 不明朗な使途許 されぬ 大学共通テスト 内容の詰めを速 やかに	「スーパーシティ」 構想／情報保 護、住民合意に課 題	給付金事業委 託 疑念は深ま るばかりだ 小池氏出馬表 明 4年の都政 問う機会に	米口の核軍拡 歯 止めめ 枠組み維 持せよ
2020/6/12	朝鮮半島情勢 韓国は原則貫く対 応を カジノ誘致 構想 が根底から揺らぐ	東京アラート解 除 警戒続け医療 体制拡充を ネット犯罪 悪 意の蔓延を放置 するな	「賢い支出」の 原則忘れぬ財 政運営に 五輪は簡素化し 安全な開催を	輸出規制と日韓 関係 失ったも の直視すべきだ 北朝鮮の核試 験の混乱「丸投 げ」した責任は 重い	窮地の香港 中 国の国際約束 違反を許すな 出生率低下 危 機化する少子化 への対処急げ	東京五輪簡素 化 安全と安心 が大前提だ 外資規制強化 適用基準をより 明確に	宮城県沖地震42 年／分散避難の 可能性を探ろう	南北通信線遮 断 瀬戸際外交 通しない 国会召集せず 「憲法上の義 務」なのに	被災不明者名 救助を優先し原 則公表に
2020/6/11	20年後の市町村 地域生かす広域 連携を 国会召集訴訟 物足りなさ収束 と	韓国との通信遮 断 文政権は北 におもねるな 雇用情勢の悪 化 官民連携で 失業増を防げ	FRBは米経済再 生を着実に支え よ 軍縮の流れ逆 行に歯止めを	コロナ下の医療 機関 経営の危 機招かぬ支援を 早急で 半導体と文 化財の流出 防止の思い 刻む舞台に	子の養育費 貧 困招く不払いを 解消せよ 日韓世論調査 文政権が相互 不信を上げた	道のコロナ予 算 ぐはぐな対策 目立つ デジタル課税 公正なルールを 早急に	検察刷新会議／ 政治権力の排除 こそ議題だ	コロナと図書館 利用者の権利 の尊重を 少子化対策 的 を外してはいな いか	地域金融機関 コ ロナ禍で問われる 役割
2020/6/10	感染症と経済 世 界一体の回復め ざせ 公益通報保護 良心の告発生か す道を	香港デモ1年 国際社会の圧 力絶やすな 9月入学見送り まず教育の中身 を強固に	日産・ルノー再 建策への注文 米大統領とSNS の対立は入こと でない	コロナと熱中症 高リスクへの対 応柔軟に 変わる就職活動 学生の不安除く 目配りを	コロナと雇用 派遣切り急増を 回避せよ 外資規制の 適用基準を明確 に	コロナ議事録 速記保存はごま かした 補正予算審議 ずさんな使途に メスを	給付金事業再委 託／納得できる説 明が必要だ	同性事実婚 「社会通念」は 未形成か 持続化給付金 独立した検査が 必要だ	パワハラ規制法 「指導のつもり」許 されぬ
2020/6/9	GoTo事業 抜本 の見直しが必要 だ 沖縄県議選 一 貫した民意に応 えよ	梅雨入りへ 避 難前提に備えの 徹底を 五輪の簡素化 「完全な形」にこ だわらぬ	補助金事務局B ビジネスに透明性 を 出生率低下に 危機感もつと	沖縄知事と党 が過半数 国は 結果踏まえた行 動を 2次補正審議入 り 予備費合意 はあいまいだ	マスクと熱中症 屋外では適切に 着脱したい 北朝鮮の核試 験 交渉重ね首 脳会談を模索せ よ	香港デモ1年 自治望む声 聞 こえぬか スーパーシティ 個人情報の扱い に不安	コロナの治療薬 急ぐにしても安全 性が命綱	少年法の年齢 引き下げには弊 害多い 沖縄県議選 「反辺野古」の 民意再び	補正予算審議 疑念に答え無駄 をなくせ
2020/6/8	ロシア核政策 競 争を脱し軍縮へ動 け コロナ水際対策 「外国人」差別の 理不尽	給付金事業の 委託 政府は説 明責任を果たせ 少子化大綱 国 難重視し抜本的 対策を	株高持続には 実体経済の裏 づけが必要だ 幅広いリスクに備 えた危機管理を	米基地の環境 汚染調査 日本 が主導できる体 制に コロナと大学入 試 公平性への 配慮が最優先	救急搬送の難 航 患者の受け 入れ先を明確に コロナ禍の記録 後世に伝える責 務果たしたい	巨大IT規制法 実効性の向上 が課題だ 同性事実婚判 決 社会の変化 踏まえねば	自衛警察の教訓 ／本質を見極め る力を養おう	今こそ大人が動く 時だ 週のはじめ に考える	コロナと外国人 苦境を見据え支 援の輪を
2020/6/7	横田滋さん死去 悲劇を繰り返させ まい	横田滋さん死去 拉致への怒りを 結集せよ 安倍 首相は膠着破る 行動を	幅広いリスクに備 えた危機管理を	高年齢者の見守 り コロナ禍での 孤立 防ぎ工夫を 横田滋さん死去 43年間の長ず ぎる「闘い」	巨大IT規制 取 引の透明化へ 監視強めよ 病院船の検討 費用対効果を精 緻に見極めよ	横田滋さん死去 拉致被害者救 出を急げ 裁判の再開 日 程の正常化を着 実に	コロナと公文書 震災時の反省を 忘れたのか	横田滋さん死去 原点に戻り対話 解決を ロヒンギャ救済 コロナ禍、各国 連携急げ	プロスポーツ始動 モデルとなる防疫 対策を
2020/6/6	米軍基地汚染 平時からの立ち 入りを 国会閉会方針 国民との回路ふさ ぐな	韓国のWTO提 訴 清を深める 不毛な脅かす 藤井七段棋聖 戦へ 閉塞感を 打ち破る活力に	米実体経済の 本格回復はまだ 見通せない 有人宇宙輸送で 長期戦略を	学校でのコロナ 感染 冷静にリ スク見極めたい 東京五輪の簡 素化検討 開催 への課題整理 が必要	改正著作権法 作者の正当な権 利を守りたい 最低賃金 中小 支援し引き上げ を	マイナンバー 活用急ぐより信 頼が先 最低賃金 中小 支援し引き上げ を	自治体再編／響 かない霞が関主 導の改革	東京アラート 第2波への備え を急げ 藤井聡太七段 コロナ禍の中の 快挙	休業者急増 失 業への流れ食い 止めよ
2020/6/5	給付金の委託 政府は疑念に答 えよ 9月入学断念 学 びの正常化に全 力を	コロナと巨人軍 日常取り戻す先 兵とたれ 天安門事件31 年「国費来日」 を白紙にせず	改正外為法は 運用基準をもつ と透明に 米社会の分断 は危機的だ	年金改革法が 成立 コロナに 配慮した適用を 給付金業務の 委託 不透明さ に疑念が深まる	慰安婦支援団 体の活動の実態 を解明すべきだ コロナ対応病院 経営危機の回 避へ支援を急げ	持続化給付金 不透明な委託の 解明を ありあり運転処 罰 基準の明確化 が不可欠	米抗議デモ／分 断回避こそ大統 領の務め	コロナ対策予算 財政民主主義を 脅かす 再エネ予算算用 もまた卑怯な禁 じ手だ	黒人暴行死デモ 分断あおらず耳を 傾けよ
2020/6/4	マイナンバー 性 急な議論は危う い 米の抗議運動 不公正の根源、 直視を	ワクチン特許 日本主導で国際 管理せよ 学校再開 焦ら ず連携して不安 拭え	無関心許されな い中国の人権・ 言論抑圧 「9月入学」が問 いかけたもの	種苗法の改正 農家の不安解 消が先決だ 「東京アラート」 発令 第2波への 警戒緩めずに 抗	米国の騒動 ト ランプ氏はまず 融和を語れ コロナと熱中症 例年以上に警 戒が必要 コロナ議事録 残さねば検証で きない	東京アラート 次の感染拡大 へ備えを コロナと熱中症 例年以上に警 戒が必要 コロナ議事録 残さねば検証で きない	コロナ禍の港町 漁師ら守り市場機 能維持を	米中对立深刻 化 自由な香港 死なせぬ 対韓輸出規制 見直しの機会を 生かせ	普賢岳噴火30年 火山への警戒、 歴史に学べ
2020/6/3	石炭火力輸出 撤退を打ち出す 時だ 少子化大綱 政 権の本気度を示 せ	米の有人宇宙 船「大きな志」 を日本も示せ 米黒人暴行死 融和に徹し暴力 を許すな	ネット中傷の撲 滅へまず民間が 動く 元慰安婦告発 の究明を望む	コロナ会談録の 不在 歴史の検 証に堪えられぬ 米政権の中国 政策 日欧との 連携損う浅慮	9月入学見送り 利益と格差への 抗議だ 米黒人死デモ 差別と格差への 抗議だ	コロナと就活／ 「氷河期」の再来 を回避せよ	給付金委託費 説明責任は国 にある 検察刷新会議 政治の排除こそ 議題に	内閣支持率下落 謙虚に「国民の 声」を聞け	
2020/6/2	トランプ外交 独 善は大国失墜の 道だ コロナと記録 全 容を残す責務果 たせ	国内最高額の 薬 価格には信 頼が不可欠だ G7の延期 拡 大より結束を優 先せよ	政府のデジタル 後進性をどう挽 回するか 専門家会議の 議事録公開せよ	国会と巨額予備 費 白紙委任の 懸念が大きい 機能不全のWT O「自国第一」 広げぬ役割を	郵政漏えい調 査 真相究明には ほど遠い 米「WHO脱退」 コロナ収束妨げ る浅慮	郵政漏えい調 査 真相究明には ほど遠い 米「WHO脱退」 コロナ収束妨げ る浅慮	学校再開／心 の変化に目を凝ら したい	学校の再開 現 場の支援きめ細 かく 荒れる米国 ト ランプ氏の責任 重い	感染第2波 北九 州を抑止するモ デルに
2020/6/1	原発県民投票 民意を映す新た な道 政権と検察 真に 刷新すべきは何 か	コロナ下の裁判 員 辞退の増加 招かぬ工夫を ロヒンギャ難民 「感染弱者」を放 置するな	危機のさなかに 米中関係を悪化 させるな 学生の不安除く ウェブ採用に	米政権の中国 政策 日欧との 連携損う浅慮 先立って 2025年までの 少子化対策より 一層の危機感 が必要	脱ハンコ コロナ 禍を慣行見直す 契機に 先端都市構想 丁寧な説明で住 民合意得よ	議院の禁煙 化 コロナで先 送りは姑息 地上イー・ジ ス 必要性を再考 すべきだ	成年後見制度20 年／生活支援に 重点を移そう	感染追跡アプリ 個人情報保守の 配慮を 働く妊婦の保護 休める支援を職 場から	法務行政の刷新 検察の体質改善 も必要だ
2020/5/31	コロナと水害 分 散避難で感染防 ごう	水害の脅威 越 え「自由の 岩」を日本も守 れ 最終処分法20 年 文献調査の 扉を開けよう	南半球の感染 拡大に備えを コロナ禍の苦境 決算を次の変革 に生かせ	コロナと気候危 機 エコの視点 で経済回復を 再開する学校 「子ども本位」を 大前提に	地方の鉄道網 インフラ守る現 実策を探れ 揺らぐ国際機関 米中は自国の 道具と考えるな	あす学校再開 心身への目配り 十分に 道の要請解除 第3波対策が不 透明だ	北岩手循環共生 圏／経済を足元 から見直そう	今も未来も過去 の続き 週のはじめ に考える	梅雨と避難所「3 密」回避に万全 くせ

2020/4/28	文化を支える 心の栄養やさめため コロナと選挙 有権者との関係大切に	公選法違反事件 河井夫妻は議員の辞職を 日銀の追加緩和 長期戦へ資金支援万全に	私権制限はどこまで許されるのか	コロナ禍と選挙 論議活性化の工夫 北海道・東北沖の地震 恐れすぎず危機に備え	衆院補欠選挙 感染抑制し投票の環境整えよ 企業向け融資 銀行は中小・零細支援に動け	日銀の追加緩和 資金繰り支援を万全に コロナ便乗犯罪 不安な心理が狙われる	大型連休の外出自粛/地方はもう一段の努力必要	ガラパゴス化の岐路か コロナ禍に考える	コロナ補正予算 「命と暮らし」を守る議論を
2020/4/27	コロナと困窮 安全網を張り直すとき 最年少女性市長 「多様性」へ徳島の挑戦	辺野古の設計変更 工事の停止はあり得ない 食品ロス基本方針 買いための無駄を戒めよ	日銀はコロナ危機対応に万全を尽くせ イスラエルが負う和平の責任	北海道・東北沖の地震 恐れすぎず危機に備え 強制不妊手術法1年 認定広げる努力をさら	食料輸出規制 安定供給へ国際協調強めよ コロナ雇用対策 使い勝手をさらに改善したい	テレワーク 負担増避ける配慮必要 外出自粛と虐待 家庭内の緊張見逃すな	子どもの学習支援/官民が力合わせ知恵絞る時	コロナ禍に考える 波は一度でないのかも	広がる在宅勤務 定着に向け課題の解消を
2020/4/26	補正予算審議 暮らしを守る理念を示せ	南シナ海に行政 中国の火事場泥棒許すな 外出自粛とDV 相談と避難先を拡充せよ	不安につけ込む 犯罪を許すな 巨大ITはコロナ対策で信頼の再構築を	視覚障害者への 支援 官民で知恵を出し合おう コロナ軽症者への 対応 宿泊療養先の確保万全に	辺野古設計変更 普天間返還へ着実な工事を 子供の自宅学習 支える手立てを尽くしたい	国会とコロナ 行政監視の使命不変だ 福島汚染水 拙速な議論は戒めたい	科学技術基本計画/地域課題の解決に生かそう	週のはじめに考える 寂しさを貯めておく	外出自粛とDV被害の潜在化を見逃すな
2020/4/25	香港の自由 災禍を抑圧に使うな 休業手当 広く行き渡る工夫を	緊急宣言「2週間」 できることはもつとある 自宅待機で死亡 政府主導でホテル活用を	食料の安定供給に 万全を期せ 信頼保つには株主総会の延期も選択肢だ	福知山線事故から 15年 安全の追求は終わらない コロナ禍の中小企業 日本の強み 守る手立てを	強権統治の加速 「感染症」で正当化はできぬ 外国人労働者 し寄せ許さず支援の手を	道内コロナ拡大 第2波抑え込み 全力で 歴史的な原油安 さらなる減産へ協調を	特殊詐欺への警戒/企てを想定して自らを守れ	慰霊式も中止 大事故を風化させるな 種苗法改正 農業崩壊にならないか	「辺野古」訴訟 国の「強権」を載せてこそ
2020/4/24	一律10万円 何のための給付なのか コロナ療養者 状態の丁寧な把握を	新型コロナウイルス 卑劣な犯行に注意喚起を 原油相場場の暴落 強力な協調減産打たせよ	DVや児童虐待の 被害を防げ 療養する医療従事者 献身に応えるサポートを	コロナ禍のデータ 活用目的と範囲を明確に 住民への支援 自治体職員の底力が問われる	コロナ過剰反応 偏見は社会不安に生まぬ オンライン診療 上手に活用して感染避けよう	鈴木知事1年 高評価に見合う 政策を 中国とコロナ 危機に乗じた強権懸念	聖火一般公開中止/復興五輪改めて問う1年に	スーパー入店 消費者も利用に節度を 検察と政治 独立性を担保せねば	緊急事態2週間 大型連休自宅を過ごそう
2020/4/23	コロナと自治体 最前線の責任は大きい 辺野古問題 県民不在 極まる暴挙	新型コロナウイルス 卑劣な犯行に注意喚起を 原油相場場の暴落 強力な協調減産打たせよ	大型連休も自粛を 続け感染の拡大 防げ 移民の排除は 米国を弱める	緊急事態宣言 下の外出 他者への配慮欠かさない コロナと食料供給 危機回避へ警戒強めよう	コロナ過剰反応 偏見は社会不安に生まぬ PCR検査 病院に負担かけず拡充を図れ	太平洋岸の津波 切迫度高 対策が急務 決算発表の遅れ コロナ影響 極力小さく	日本・千島海溝地震/情報は共有し備えるべきだ	香港民主派 逮捕 コロナ禍隠れみのか 原油価マイナス 生活への還元を全力で	コロナ雇用危機 「非正規」の暮らしを守れ
2020/4/22	「家において」 DV 虐待防ぎ手立ても 原油価格急落 市場の安定が最優先	金正恩氏の重体 説 半島情勢の激変に備えよ 五輪強化の中断 選手は自製の模範を示せ	問題多い年金 法案の拙速審議は許されぬ 富士山噴火に 首都の備えを	外出自粛とDV・虐待 高まるリスク 見逃さず 辺野古の設計 変更申請 無理な計画をなぜ進める	10万円給付 早く届ける努力と工夫重ねよ PCR検査 病院に負担かけず拡充を図れ	韓国与党が 圧勝 対日関係改善の契機に 道の休業要請 迅速に支援する 態勢を	迷走の補正予算案/ロスを取り戻し救済を急げ	コロナと避難所 雑魚寝の解消、今こそ 辺野古設計変更 「不要不急」の極みだ	若者の自殺増加 「SOS」見逃さぬ 社会を
2020/4/21	コロナと情報 利用の功罪を見極めて 検察庁法改正 政権の思惑を許すな	香港の民主派 摘発 中国はコロナに乗じて 家族総出の買い物 生活拠点を守る節度持とう	NPT堅持へ 仕切り直した 命と暮らしを守る 人々を支えよう	感染症と自治体 地域の実情踏まえ 責任果たせ 医療物資の不足 政府は危機感 持ち解消急げ	一律10万円 給付 スピード感が 不可欠だ JRの経営 気がかりな再建の 行方	コロナ禍と憲法改正/不急の事業より危機対応を	コロナ解雇 働く人を 軽視している 現金10万円 確実な給付への 工夫を	休業要請と支援 政府の危機感が 足りない	
2020/4/20	在沖米軍基地 環境汚染、徹底 調査を 院内感染対策 情報共有して再発 防げ	オンライン診療 積極利用で院内 感染防止を 高温ガス炉合格 中国に先手を取られるな	弱者への迅速で 手厚い支援を今 度こそ コロナでも選挙 を続けるには	コロナとDV 被害 把握する体制を 強化せよ 感染症と選挙 安心して投票できる 工夫を	米国とWHO 資金拠出停止 は暴挙だ 礼記70年 企業 育成の役割 大きい	米大統領選/世界のリスクへの 対応を急げ	封鎖解除の 武漢 再拡大を招かぬ ために コロナ治療薬 慎重に、しかし 着実に	WHOと米中 「責任 転嫁」の時ではない	
2020/4/19	コロナと差別 社会の荒廃を防ぐため	東アジアでの 協力 日本は危機 克服の先頭に 文化行事の中止 離職者生み 止め 支援必要だ	コロナ危機に 欧州の結束が試 されている 家計悪化による 退学を防げ	高松塚壁画の 修理完了 文化財 保存へ課題は 残る テレワークの 活用 環境整備は 企業の責務だ	危機下の指導者 コロナ対応で何を 語るべきか 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	米のWHO 拠出 金 停止/今は争っている 時ではない	試練の「戦利品」を 未来へ 渡るのは じめに考える	九州にも緊急事態 地域の暮らしを守る 対策を	
2020/4/18	対コロナ 政権の 転換 いのち最優先 だが締め直せ	全国に緊急宣言 感染拡大の 移動 抑え込み 検査と 待機の態勢を整えよ	世界経済の 危機に 政策を 総動員せよ WHOの機能を 低下させるな	韓国与党の 圧勝 強い政権 基盤を 前向きに 揺らぐ世界経済 感染抑制し不況 克服を目指せ	途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ 韓国と党 圧勝 コロナ危機を 追い風に 変えた 揺らぐ世界経済 感染抑制し不況 克服を目指せ	医療崩壊の 阻止/人材確保と 後方支援を 柱に	全国民に10万円 スピード 不足 甚だしい 韓国と党 圧勝 今こそ日韓 協力の 時だ	一律10万円 給付 「政府の 迷走」は 目に余る	
2020/4/17	コロナと米中 覇権争いの 時ではない 世界経済危機 国際協調が 不可欠だ	韓国総選挙 対日 硬直に警戒が 必要だ 10万円給付 不安解消へ 遅滞許さぬ	内外の空前の 需要減に 苦しむ 中国経済 選挙を日韓関係 改善の好機に	緊急事態 全国へ 感染の波及を 食い止めたい 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	緊急事態 全国へ 感染の波及を 食い止めたい 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	女川原発 アンケート/不安 解消へ 議論が 足りない	命を守る 対策を 広く 速く 全国に 緊急 事態 宣言	迫る医療崩壊 九州でも 体制の 再構築を	
2020/4/16	災害予測 図 改善 重ね活用 図 によ 芸術祭の 中止 う やむやばは 許されない	米国の 拠出 金 停止 WHOの 改革を 強く 求める 大恐慌以来の 打撃 大胆な 追加 策 ためらうな	地方への 感染 拡大を防ごう ドタバタ劇を 演じている 場合ではない	途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	東北三大祭 中止/雌伏の時を 経て 来年こそ	WHOと米中 拠出 金 停止は 行き 過ぎた 農業基本 計画 「足腰」 鍛える 政策を	世界経済危機 迅速かつ 十分な 支援策を	
2020/4/15	熊本地震4年 住宅政策は 「複線」 で 首相の 発信 国民に 届いている 国	テレワーク 拡大 社会的責任と 自覚せよ コロナ退院者 復帰が 「回復の 力」になる	家計と企業を もっと 早く 救済 したいのか 抗体検査で 流行 状況の 把握を	緊急事態 宣言1 週間 命救う 「8割 減」には 遠い コロナと 大学 遠隔授業を 有効 に 活用したい	途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	学校の 休校 長期 化/学力 低下 招かぬ 対策検討を	富士山 噴火 リスクの 地道な 解決を 衆院 補選 告示 コロナ 対策こそ 争点に	熊本地震4年 復興と 伝承へ 課題 整理を	
2020/4/14	原発事故 処理 見逃せぬ 透明な 流用 コロナ 検査 態勢 ボトルネックの 解消を	PCR検査 全力で 強化し 感染を 防げ 十分な 態勢に 猛省が 必要だ	デジタル 活用で コロナ 危機の 克服を 治療薬 開発は 安全で 迅速に	強まる 雇用 不安 人材を守る 施策が 必要だ 熊本地震4年 被災者の 見守り 継続が 必要だ	途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ 途上国支援 協調して感染の 拡大を防げ	自然災害と 感染症/避難所の 抜本的 見直しを	原油 減産 合意 自国 第一主義は 捨てよ コロナ 疎開 開始 かね 勇気が 人を 守る	休業要請と 補償 金は 地方の 要望に 応えよ	

2020/4/13	休み									
2020/4/12	休業への支援 国の役割が問われる	感染症との戦い 医療従事者に 感謝したい 支 える努力を各自 で考えよう		大林宣彦監督 逝く 映像に託 した反戦の思い 休校中のネット 活用 まずでき ることを早急に	航空会社の支 援 世界つなぐ インフラ守りたい 米大統領選 感 染拡大で争点が 明確化した	自動車減産 地 域への影響最 小限に イベントの自粛 必要なのは経済 支援だ	台風19号から半 年/情報を行動 につなげよう	コロナ禍と民主 主義 週のはじめに 考える	コロナと公文書 後世の検証へ記 録に残せ	
2020/4/11	都の休業要請 混乱を教訓に連 携密に 基地縮小提言 「沖繩発」受け止 めよう	WHOドトロス氏 事務局長の任 に堪えない 都の休業要請 国と地方は足並 み揃えよ	実情をゆがめず 伝える企業決算 の開示を	緊急時の邦人 支援 孤立させ ぬ対応が急務だ 学童と保育の縮 小 もっと不安 に向き合いたい	日米安保協力 感の危機下で も抑止力保て 都の休業要請 国と連携しつつ 対策を進めよ	コロナ休業要請 国の対応はちぐ はぐだ 「同一賃金」始 動 実効性ある 待遇改善を	河井夫妻/釈明 できないのなら辞 職を	米中とコロナ 国際支援の先 頭に立て 休業要請 公平 な補償で店を守 れ	長期休校の春 学びも健康も支援 したい	
2020/4/10	武漢封鎖解除 教訓を共有するた めに 米大統領選 危 機が問う大国の 責任	武漢の封鎖解 除「再拡大」へ の警戒意を 生活必需品 安 定供給で外出自 粛促せ	気を抜けぬ中国 コロナ対策	バイデン氏指名 確実に 米民主 党は結束できる か	武漢の遮断解 除 都市封鎖の 教訓が残された	コロナと福祉 集団感染対策 の徹底を	新型コロナと芸 術文化/存続 へ手厚い支援 が必要だ	米大統領選 民 主党の底力が 見たい 愛知緊急事態 へ一層強い危 機感共有を	福岡県で宿泊税 導入には時期が 悪過ぎる	
2020/4/9	緊急経済対策 不安解消にはほ ど遠い 福島処理水 地元との対話を 尽くせ	緊急経済対策 国難克服へもつ と速度を 生活 困窮者の支援を 徹底せよ	テレワークに背 を向けるな オンライン診療 で感染爆発への 備え急げ	経産省の虚偽 文書 まるで反 省の色が見えぬ 武漢の封鎖解 除 経験伝える 責任の自覚を	緊急経済対策 早く確実に支 援は届くのか	道のコロナ対応 かけ声よりも具 体策を 緊急経済対策 不安解消には 不十分だ	自殺の予防対策 /生活苦への一 手を早急に	検察官勤務延 長 政治介入を 招く案だ 現金給付30万 円 仕組みの変 更を求める	政府の経済対策 必要な支援を早く 確実に	
2020/4/8	首相が緊急事態 宣言 危機乗り越 える重責自覚を	緊急事態宣言 危機感を持ち行 動変えよう 国民 の底力が問わ れている	ASEANは危機 に結束を 危機克服へ産 業界の知恵と協 力が要だ	緊急事態と経済 対策 生活危機に 応えていない	緊急事態宣言 感染抑止に協 力し医療守ろう	緊急事態宣言発 令 民主主義守 り 危機克服を	108兆円の経済 対策/実効性あ る手だてを迅速に	大切な命守るた めに 緊急事態宣 言	緊急事態宣言 地域医療を崩壊 させるな	
2020/4/7	緊急事態宣言 克服へ政治の責 任示せ NPT50年 核軍 縮の立て直しを	ABC予想 最初 の一步に挑戦し よう 外出の自粛 ス ターの発信に期 待する	家計と企業の支 援策を滞りなく 迅速に 緊急事態宣言発 令へ 医療崩壊を 全力で防ごう	決算と株主総会 実情踏まえ柔軟 に対応せよ 施設・自宅療養 患者の不安軽減 減らす対策を	農業基本計画 「二兎」追う余裕 あるか 緊急事態宣言 へ 終息へ政府 の責任重し	河井陣営の疑 惑 国会で説明 責任果たせ 緊急事態宣言 へ 必要性を丁寧 に語れ	緊急事態宣言/ 冷静な行動と慎 重な運用を	滋賀再審無罪 司法の病理直視 し改革を		
2020/4/6	コロナと災害 梅 雨前に今から準 備を 温室ガス削減 危 機回避へ目標上 げよ	高松塚壁画復 活 古代への情 熱を伝えよう 富士山噴火想 定 首都機能分 散が不可欠だ 滋賀再審無罪 刑事司法は検証 徹底せよ	国を挙げて危機 に立ち向かうと きだ 原油市場安定 へ歩み寄り急げ	温室ガスの削減 目標 政府の及 び腰が目にする 「二兎」の両得 を 査拒否 コロナ は言い訳になら ず	大谷正太郎 自粛 活動の灯 絶やさぬよう支 援を	地方創生第2期 政策継続で展望 開けぬ コロナ禍の口 首脳間の協議 欠かせぬ	スポーツと多様 性/当事者の存 在前提に対応を	ロシアの改憲 社会の歩みが 停滞する コロナ雇用危機 官民一体で働く 場守れ	診療報酬改定 医師の働き方も 改めねば	
2020/4/5	新型コロナ 途上 国へも目撃りを	「いま」映す障害 者殺傷事件 新型コロナウイルスと台 湾 信頼に足る 隣人と協力を	「いま」映す障害 者殺傷事件 新型コロナウイルスと台 湾 信頼に足る 隣人と協力を	香川県のゲーム 条例 付き合 い方考える機会に 富士山噴火の 被害想定 首都 機能の重大リス ク	介護保険20年 制度の維持へ 不断の見直しを 自衛隊の活動 検閲や輸送支 援の態勢整えよ	コロナ禍のEU 危機便乗の強 権阻止を 道内学校再開 へ 警戒も備え も緩みなく	コロナ感染状況3 区分/機動的な 対策の指標に	「私の代表」がい る議会 週のはじ めを考える	感染症と世界 危 機の克服に力の 結集を	
2020/4/4	滋賀再審無罪 司法の改革につ なげよ コロナ医療体制 人・物の確保を早 急に	現金給付30万 円 迅速な実施 で苦境打開を 休校の継続 警 戒緩めず学びに 知照を 休校の継続 学 び権利、守る知 恵を	米政界は対立を 棚上げしコロナ 禍に臨め 農業の基盤を立 て直そう	失語症への支 援 社会復帰の 施策が足りぬ コロナ対策 集団 感染を生まぬ努 力を	高松塚壁画修 復 教訓を文化 財保護に生か せよ 緊急事態宣言 「都市封鎖」との 誤解を避け	コロナ医療態勢 混乱防ぎ万全の 備えを 発電電分離 中 立性高い運用 が必要	受動喫煙防止/ 社会全体で前進 させる時だ	マスク2枚 不 安の解消には 程遠い 米軍基地の感 染 地位協定の 矛盾を露呈 が必要	景況感大幅悪 化 事業と生活の土 台を守れ	
2020/4/3	経産省虚偽文書 「森友」の教訓 忘れたか 休校の継続 学 び権利、守る知 恵を	休校の継続 警 戒緩めず学びに 知照を 医療崩壊の危 機 感染症指定 病院を潰すな	雇用不安を抑 えるため多面的 に手を打て エンタメを壊さ ない対策を	先述電力離れ ターゲット 消費 者本位にはまだ遠 い 初登壇の院内 感染 情報共有 して封じ込め	休校の継続 子 供の不安最小 限に抑えたい 「森友」の教訓 忘れたか 休校の継続 学 び権利、守る知 恵を	コロナと情報 不安に寄り添う発 信を 介護保険20年 大胆な賃上げが 急務だ	緊急経済対策/ 弱い立場の人に 厚く迅速に	医療の現場 安 全を守る手だて 尽くせ コロナと休校 学びの保障に腰 据えて	福岡で感染急増 強い危機感共有 する時だ	
2020/4/2	性犯罪と処罰 許 さぬ仕組みを社会 で 感染症と経済 前 例なき事態に備え を	ウイルスと北朝 鮮 軍事挑発し ている場合だ 東京五輪 総力 挙げ来夏へ再 始動を		景況感大幅マイ ナス 対策が迫 り付いていない 大都市圏の外 核措置 長期化 見据えた対応策 を	日銀短観悪化 政策駆使し雇用 維持を 日銀3月短観 さらなる悪化に 備えた対策を	日銀短観悪化 政策駆使し雇用 維持を MMJ集乳停止 流通改革の再 点検必要	同一労働同一賃 金/格差是正で 生産性を上げよ	発送電分離 電 力改革はまだ途 上だ 国会とコロナ 行政監視怠るこ となく	性犯罪の要件 被害者の視点で 見直しを	
2020/4/1	五輪日程決定 「完全な形」に縛 られず 関電の新体制 経営刷新、果た せるか	緊急事態 宣言 時の姿を説明せ よ テマに感わず 冷静な行動を	離れても信頼高 める働き方に 素早い支援策を 要する国内景気 の悪化	滋賀患者死亡で 再審無罪 自白 依存の脱却が 必要だ 新型コロナウイルスの医 療体制 感染爆 発に備えた整備 を	五輪日程決定 開幕までの時間 を生かしたい 再審無罪 冤罪 生んだ警察の 「証拠隠し」	五輪日程決定 まず感染終息に 全力を 普天間問題提 言 従来計画転 換する機に	元看護助手に無 罪/再審のルー ル整備が必要だ	北の飛翔体発 射 感染防止に こそ全力を 再審無罪判決 刑事司法を改革 せよ	後半国会 疑惑 解明に背を向け るな	
2020/3/31	辺野古問題 無理 に無理を重ねる 愚 緊急経済対策 長期戦に安心の 備えを	トヨタNTT携 世界標準の確 立を目指せ 志村さん死去 感染症の恐ろし さ再確認を	危機の時代に 立つ若い人々へ 東京五輪来年 「7・23」に1年 かけ課題に手当 てを	コロナで大型 経済対策 迅速な 生活支援が優 先だ 封鎖広がる世界 「自国第一」では 打ち勝てぬ	外国籍の子供 就学支援の態 勢整備を急げ 北朝鮮ミサイル 発射は孤立深 めるだけ	中学の教科書 深い学び保障で きるか 北朝鮮ミサイル 発射は孤立深 めるだけ	あまり運転/厳罰 化を根絶につな げたい	中国とコロナ 自衛自費が過ぎ ないか 現金給付 全世 帯を対象に素早 く	関電問題報告書 原案動かす資格 はあるか	
2020/3/30	大震災と子ども 心の傷癒やす支 援を息長く	介護保険20年 支え手拡大の議 論始めよ サー ビスの再構築が 急務だ	改革の成果導く 議送電分離に 重篤コロナ患者 を着実に救う医 療態勢を	新しい中学校教 科書 現場で十 分活用できるか 「森友」の教訓 忘れたか 休校の継続 学 び権利、守る知 恵を	中学校教科書 深い学びにつな がる活用を 「森友」の教訓 忘れたか 休校の継続 学 び権利、守る知 恵を	有珠山噴火20 年 犠牲者ゼロ の教訓に ロシア憲法改訂 領土解決の責 任免れぬ 道議会新庁舎 自ら禁煙を決 すべし	森友文書改ざん /真実解明へ再 調査が必要だ	あっても、なく ても 原発銀座の50年	SNS被害最多 対 策尽くして子ども 守れ	
2020/3/29	あいち芸術祭 「手打ち」で幕は 引けぬ	ウイルス禍とEU 結束して危機乗 り越えよ 緊急経済対策 大胆な現金給付 が必要だ	国際機関の「中 国化」に注意を 「同一労働・賃 金」機に透明な 賃金制度に	コロナ拡大と途 上国 まん延さ せぬ協力一段と	新型コロナウイルス 医療崩壊を招か ぬ対策急げ	G20コロナ会議 共通の脅威 結 束対応を	コロナ不況深刻 化/需要を確実に 支える政策を	潮が引いた時に こそ 週のはじめ に考える	緊急経済対策 景況感刺激より救 済優先で	

2020/3/28	「森友」再調査 政府の信任にか かわる	世界不況とG20 前例なき行動で 結束させ	5G時代の通信 キャリアの役割 は何か	コロナでG20首 脳会議 危機克 服へ米中は協 調を	当初予算成立 危機対策の財 政出動を迅速に	北海道新幹線 存在価値低下 が心配だ	真山堀の機能強 化／舟運の復活 へ行政は尽力を	危機にある国会 の統制 安保法 施行4年	大分院内感染 地域の医療守る 手だてを
2020/3/27	感染者急増 医 療崩壊を防ぐた めに	朝乃山が新大 関 横綱へ駆け 上がる気概を	家計と企業を支 える経済対策を 早急に	政府が景気「回 復」削除 コロナ が原因では済ま ぬ	景気判断下げ 大胆な対策で雇 い引き下げ	政府の景気判 断 あまりに遅 い引き下げ	コロナショック/ 危機回避へ国際 協調が必要	沖縄海兵隊分 散 理にかなっ た提言だ	東京の外出自粛 九州でも警戒を緩 めるな
2020/3/26	NHK経営委 現 体制では原則守 れぬ	中学の教科書 消化不良避ける 工夫を	都の外出自粛 要請 強い危機 意識で対応せよ	東京五輪延期 日本は成功に 責任を負う ま ず感染の収束に 力を尽くせ	「首都封鎖」を防 ぐために行動を 見直そう	学校の再開指 針 安全の基準 示すべきだ	東京五輪1年延 期／難題を着実 に乗り越えたい	補助金一転交 付 文化庁は反 省と検証を	五輪1年延期 感 染を抑え込み準 備急げ
2020/3/25	学校再開へ 学 びの確保を柔軟に	河井夫妻 議員 の職を辞すべきだ	緊急経済対策 優先順位つけ効 果的に	五輪の延期 課 題示し透明な検 討を	学校の再開に 備えて感染対策 を尽くせ	学校の再開指 針 方針転換も 根拠が見えぬ	千葉・小4虐待死 判決／教訓のみ取 り対策の徹底を	一斉休校 学童 保育拡充の契 機に	森友学園問題 な ぜ再調査をしない のか
2020/3/24	緊急経済対策 優先順位つけ効 果的に	五輪の延期 課 題示し透明な検 討を	東京五輪の延 期 IOCに 今 夏の大会実施 は不可能だ	学校の再開に 備えて感染対策 を尽くせ	学校の再開に 備えて感染対策 を尽くせ	学校の再開指 針 方針転換も 根拠が見えぬ	障害者のスポ ーツ／続けられる仕 組みづくりを	東京五輪延期 感染防止へや むを得ぬ	東京五輪ハラ 延 期速やかな 決断を
2020/3/23	鳥の事故から9年 原発と決別し、新 たな道を	性的虐待の判 決 実情を踏ま え常識示した	ウイルスの伝 播 中国は不毛 な詭弁やめよ	五輪延期しコロ ナ対策に万全期 せ	性犯罪の処罰 被害実態踏まえ た法制に	ロシア憲法改正 プーチン「終身 支配」の布石だ	NPT体制50年 核軍縮、保有国 の責務だ	東京五輪延期 感染防止へや むを得ぬ	被告の逃走防止 人質司法にも目 を向けよ
2020/3/22	災害と住まい 危 ない土地には規 制を	道交法改正案 路上の安全守る 施行急げ	露大統領の任 期「終身独裁 化」を危惧する	感染対策本部 警戒緩めず に学校再開を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	同性カップルの 権利 守るた めの仕組み作り を	コロナ公文書 例外なく議事録 復元を	伝えることが防 災だ 週のはじめ に考える	地方の地価回復 先行きには警戒 が必要だ
2020/3/21	内戦のリビア 各 国は軍事介入や めよ	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	感染対策本部 警戒緩めず に学校再開を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	成年後見制度 使い勝手良く して利用促進を	シリア内戦 人 道危機回避が 先決だ	引越シーズン ／部屋探しに防 災の視点を	欧州で感染拡大 EUの真価が問 われる
2020/3/20	森友問題 真実 知りたいに 応えよ	震災の遺構 二 つ目の思いを 葛藤抱え	経済対策 大 胆で効果的な 手を打て	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	公文書管理 感 染防止の過程を 歴史に残せ	「森友」遺族提 訴 改ざん再調 査すべきだ	新型コロナウイルス と経済 ／中小・零細の窮 状を救おう	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば
2020/3/19	原発事故賠償 基準見直し東電 動かさせ	感染症と世界 「鎖国」は解には ならぬ	地下鉄サリン2 5年 脅威は過 去のものでない	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	野田虐待死判 決 子どもを 守る連携強化を	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「やまゆり園」判 決／多くの問 いが残ったま まだ	新型コロナウイルス 検査 態勢拡充へ連 携急げ
2020/3/18	春闘回答 賃上 げの流れ絶やす な	関電の経営陣 統治の根幹が問 われる	春闘回答 賃上 げの流れ絶やす な	感染症と世界 「鎖国」は解には ならぬ	地下鉄サリン2 5年 脅威は過 去のものでない	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「緊急事態」終 了 日常回復の 道筋明示を	新型コロナウイルス と経済 ／中小・零細の窮 状を救おう	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば
2020/3/17	春闘回答 賃上 げの流れ絶やす な	感染症と世界 「鎖国」は解には ならぬ	地下鉄サリン2 5年 脅威は過 去のものでない	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「緊急事態」終 了 日常回復の 道筋明示を	新型コロナウイルス 検査 態勢拡充へ連 携急げ	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば
2020/3/16	春闘回答 賃上 げの流れ絶やす な	感染症と世界 「鎖国」は解には ならぬ	地下鉄サリン2 5年 脅威は過 去のものでない	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「緊急事態」終 了 日常回復の 道筋明示を	新型コロナウイルス 検査 態勢拡充へ連 携急げ	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば
2020/3/15	感染症と学校 安 全と日常 両立 探って	緊急事態宣言 発出のタイミング 誤るな	桜の開花 五感 で季節を確かめ よう	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「緊急事態」終 了 日常回復の 道筋明示を	新型コロナウイルス 検査 態勢拡充へ連 携急げ	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば
2020/3/14	世界的感染拡大 で問われる政治 の指導力	春闘回答 賃上 げの流れ絶やす な	関電の経営陣 統治の根幹が問 われる	感染症と世界 「鎖国」は解には ならぬ	地下鉄サリン2 5年 脅威は過 去のものでない	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「緊急事態」終 了 日常回復の 道筋明示を	新型コロナウイルス 検査 態勢拡充へ連 携急げ	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば
2020/3/13	東日本大震災9 年 災害法制定の	パンデミック 国 際協調で鎮静化 目指せ WHO	市場安定へ国際	新型コロナウイルス 対策 不安に 応える発信を	川内原発停止 理由に納得した ら分なのか	野田虐待死判 決 再発防く強 固な連携を	「緊急事態」終 了 日常回復の 道筋明示を	新型コロナウイルス 検査 態勢拡充へ連 携急げ	森友文書で提 訴改ざんの闇に 迫らねば

2020/3/10	早急な見直しを	白紙で撤回は対中配慮を猛省せよ	協調の立て直しを	震災後の原発政策 思考停止から脱却したい		世界的大流行 新型肺炎は共通の脅威	世帯別での非措置を	新型コロナ 暮らしを守る対策大胆に	世帯別での非措置を
2020/3/12	新型コロナ対策 くらしの不安に応えよ 特措法改正 懸念の解消をおこせ	選抜子園中止 自衛隊力の拡大を危ぶむ 国際機関 中国の専横にストップ	政府・日銀は大胆な経済対策を示せ	震災後の原発政策 思考停止から脱却したい	違法サイト対策 適切な規制で出版文化を守れ	センバツ中止 選手の健康考えた判断	東日本大震災9年一岩手/乗り越えたい資源巡る対立	命の山を築いた心 3・11から9年	新型コロナ特措法「乱用」の歯止めは厳格に
2020/3/11	原発被災から9年 重い現実を見ず一歩ずつ	3・11から9年 危機に強い日本をつくれ 緊急対策第2弾 大胆政策で経済悪化阻め	新型コロナ対策はわかりやすく効果的に 賃上げを再起動するときだ	東日本大震災から9年 新しいつなごう	新型コロナ対策 総合的な対処で国民生活守れ 大震災9年 整備された基盤を生かしたい	「福島第1」事故から9年 脱原発で出直すべき	東日本大震災9年/復興はどこまで進んだのか	千年先の郷土を守る 3・11から9年	原発事故9年 課題先送りは許されない
2020/3/10	消費者訴訟 この一歩から着実に 新型コロナ対応 検証に堪える記録を残せ	大荒れの金融市場 動揺阻止へ首脳が結束を 東京大空襲75年 追悼と備えの心を新たに	誰もが被災者になる時代の教訓に	急速な株安・円高 不安鎮める対策が急務だ 新型コロナの政府対応 首相は科学的分析尊重を	双葉町避難解除 復興の足がかりを築きたい 円高・株急落 経済悪化を最小限にとどめよ	東日本大震災9年 復興へ支援の手遅れを	東日本大震災9年/あの日を思い出し備えよう	悲劇を乗り越えるには 3・11から9年	大震災から9年 避難所の感染対策も重要
2020/3/9	タイ野党解党 民政党はまやかした 道交法の改正 高齢者への対策さらに	再生エネルギー 国民負担の軽減が必要だ 年金制度改正 将来世代の信頼保てるか	市場で高まる不安の連鎖をくい止めよ 日韓は共に難局を乗り越え	双子・三つ子の育児 乳幼児期に手厚い支援を 少年法の適用 年齢引き下げの意味が見えぬ	米国の材料 一律の延期は現実的判 学校の防災 危機に対応できる態勢築け	高評価の道産米 変化対応力が問われる 楽天の携帯参入 競争促進につながるか	東日本大震災9年/汚染水処理の新技术に目を	新型コロナ対策 日韓連携を強化せよ 米軍機事故続発 地位協定改定しかな	地方路線バス 知恵絞る弱者の足」守れ
2020/3/8	感染症と社会 誤情報に踊らされず	「3・11」を前に「必ず避難」を実現しよう 北朝鮮の挑発 変わらぬ脅威を警戒せよ	ニッキョウパは携帯市場を活性化するか 高額新薬の評価は効果重視で	高齢女性の日本「男性優位」崩す仕組みを 習中国主席の来日延期 感染抑え込み環境整備を	ウイルス検査 能力拡充で患者増加に備えよ 医学部不正入試 得点操作を違法と断じた判決	新型コロナウイルス 拡大経済安定へ協調強化を 東日本大震災9年一宮城/すさんだ現実を直視したい	米口の雪解けはまだか 週のはじめに考える	NPT発効50年 核軍縮の原点に回帰せよ	
2020/3/7	中韓入国制限 説明なき転換、またも NHK経営委 委員長の資質を疑う	中韓から入国制限 実効性ある対応をとれ 医療機関へマスク優先供給を	市場の安定へ各国は緊密に連携せよ 学童保育のサポート万全に	NHK番組への批判 経営委員長の資格あるか 米米生児の指名争い 穏健派の勢いは続くのか	秘書長逮捕 河井夫妻は説明責任を果たせ アフガンと平和の都合優先した合意	東日本大震災9年一福島/水素エネの循環のモデルに	マスク転売禁止「支え合い」肝に銘じて CO2削減目標 引き上げは不可避だ	新型コロナ対策 日韓の連携強化今こそ	
2020/3/6	米とアフガン 撤退は、和平が前提だ 新型コロナ 経済安定に万全を期せ	米タリバン合意 テロの温床をつくるのか 習主席「国賓」延期 対中政策の根本見直しを	新型コロナはオンライン診療の好機だ 肥大化懸念拭きぬNHK配信	習主席の国賓 来日延期で重要な善後策 ウイルス検査による混乱防げ	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	特措法改正「緊急事態」慎重判断を 芸能界と薬物 根絶にかなげる契機に	新型コロナ特措法/目の前の課題 解決が先では	習氏の訪日延期 焦らず信頼関係構築を 新型コロナ対策 雇用不安を広げている	感染拡大と情報「正しく恐れる」が大切だ
2020/3/5	新型コロナ対策 説明尽くし慎重判断 原爆展と政府 後援見送りを撤回せよ	米民主党候補選 自国第一主義の対抗軸を 党首会談と特措法「米週成立」では遅すぎる	習主席の国賓 来日延期で重要な善後策 ウイルス検査による混乱防げ	新型コロナウイルス 国際連携が試される時だ 米緊急事態 指示解除 生活できる環境の整備を	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	河井夫妻秘書長逮捕/2人の政治責任は免れない 河井氏秘書長逮捕 妻は事件の真相語れ	原爆パネル展 政府の圧力は許されぬ 買い占め問題 冷静で良心的な消費を	河井氏秘書長逮捕 一議員の問題では済まぬ	
2020/3/4	新型コロナ対策 くらしの支援を丁寧に 秘書長逮捕 首相と党の責任は重い	河井氏秘書長逮捕 夫妻の政治責任免れない 新型コロナウイルスとマスク 製造と配分の努力不足だ	柔軟な政策で世界経済の失速を避けよ ウエルチ革命が遺したものを	習主席の国賓 来日延期で重要な善後策 ウイルス検査による混乱防げ	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	河井夫妻秘書長逮捕 妻は事件の真相語れ 新型コロナウイルスとマスク 製造と配分の努力不足だ	河井氏秘書長逮捕 妻は事件の真相語れ 新型コロナウイルスとマスク 製造と配分の努力不足だ	首相の休業要請 企業・家庭に手厚い支援を	
2020/3/3	新型コロナ対策 不安拭きぬ首相の説明 習氏訪日延期 新たな場を探る機会に	華為の限定承認 英国は同盟を揺るがすな 大相撲無観客場所「国技」の役割を全うせよ	成長を阻むマレーシアの政争 パニック消費を あおる高額転売を許すな	新型コロナウイルス 国際連携が試される時だ 米緊急事態 指示解除 生活できる環境の整備を	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	火種残る国会/政権は疑念を晴らすべきだ ヘルプマーク/自然に手を差し伸べたい	米タリバン合意 恒久和平につなげたい 新型コロナ対策 生活支援に全力尽くせ	クルーズ船感染 政府は課題検証し対策を	
2020/3/2	安倍政権の日本不信の広がりを恐れる	「3・11」と感染症 避難所の環境改善を急げ インド太平洋構想 日米印豪の連携を進めよ	新型コロナウイルス 国際連携が試される時だ 米緊急事態 指示解除 生活できる環境の整備を	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	ヘルプマーク/自然に手を差し伸べたい	戦争遺跡 未来に伝える活用策を 新型コロナと日中山や川は違えども	自動運転本格化「事故ゼロ」への第一歩に	
2020/3/1	休校の決断 重みに見合う説明を 「違憲」の法廷差別なくす決意新たに	休校の決断 重みに見合う説明を 「違憲」の法廷差別なくす決意新たに	欧州安定に逆風のドイツ政局 アフガン合意は真の平和につながるか	「全国休校」を通知 説明不足が混乱を広げる 新年度予算案が通過 安倍首相も瀬戸際にある	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	コンビニ改革/店主の裁量と自主性広げて	権力は「無罪」なのか 週のはじめに考える	予算案衆院通過 疑惑は「通過」させられぬ	
2020/2/29	米朝会談1年 非核化へ実務協議急げ 休校の決断 重みに見合う説明を	首相の休校要請 説得力ある呼びかけを「緊急事態宣言」へ法整備急げ	新卒一括採用の見直しは時代の要請だ 原発を運転する資質を疑う	「全国休校」を通知 説明不足が混乱を広げる 新年度予算案が通過 安倍首相も瀬戸際にある	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	新型コロナで緊急事態宣言 状況見極め慎重な対応を	一斉休校要請 混乱收拾は国の責任で 原爆症判決 救済の精神はどこへ	全国一斉休校 混乱抑える施策と工夫を	
2020/2/28	原爆症認定 救済へ丁寧な審査こそ 全国一斉休校 影響の軽減に全力注げ	子供への虐待 悲劇への反省が足りない 新型コロナと企業政策 総動員で徹底支援を	新型コロナと企業政策 総動員で徹底支援を 米朝会談1年 非核化へ実務協議急げ	「全国休校」を通知 説明不足が混乱を広げる 新年度予算案が通過 安倍首相も瀬戸際にある	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	肺炎感染の加速 重症化防ぎ 手洗い徹底 カタデー報告 甘い検診で再発防げぬ	新型コロナと日中山や川は違えども	菊池事件判決「違憲」なら再審を	
2020/2/27	新型コロナ対策 きめ細かな現場支援を 検察官の定年繰り返される政権の病	小中一斉休校 北海道の決断を支持する 歴史教科書 太子や龍馬を泣かせるな	米朝会談1年 非核化へ実務協議急げ 休校の決断 重みに見合う説明を	「全国休校」を通知 説明不足が混乱を広げる 新年度予算案が通過 安倍首相も瀬戸際にある	米大統領演説 専門家会議見解 感染実態もっと詳しく トイ紙薄 潤沢な供給で不安の解消急げ	新型コロナで緊急事態宣言 状況見極め慎重な対応を	検察官定年延長 三権分立を損なう暴挙 マハティール氏 電撃辞任の混乱收拾を	原爆症の認定 国は救済の道を拡大せよ	

2020/2/26	気候危機対策 国際機運に水を 差すな 検察の人事 首相 の責任で撤回せよ	G20と世界株安 中国は連携強化 に責任を 肺炎の基本方針 首相が国民に 語りかけよ	中国は延期後の 全人代で問題 点反省を 検察人事の経緯 を公開せよ	世界株安とG20 米中の対応に 不安が残る 新追加方針「瀬戸 際」の危機感見 ぬくべきと言 理制度と野党 で立て直し議論 が必要だ	中国全人代延期 習氏は危機 収拾へ責任果た す正念場 新型肺炎対策 本格流行を回避 する正念場 地方のバス路線 生活の足をどう 守っていくか G20と新型肺炎 高まる経済リス クに万全期せ	新型肺炎の拡大 感染防く自 覚と行動を 新型肺炎の拡大 経済不安 協調欠かせぬ	検事長の定年延 長/法治の基盤 が揺らぐ事態だ	政府の対策方 針 感染の連鎖 を防ぐには 株価急落 今こ そ国際協調の時 だ	新型肺炎対策 大規模感染の備 え十分か	
2020/2/25	神戸教員間暴力 背景と向き合い 対策を カジノと政権 噴 き出す問題直視 せよ	新共通テスト 受験産業への 認識が甘い バラ開幕まで半 年 成功へ街も 社会も変化を	感染急拡大の 「瀬戸際」どう 切り抜ける 景気減速を警戒 した世界株安	幼児期の吃音 支援体制の拡 充が必要だ	高齢者の介護 適切なケア体制 で虐待を防げ 洋上風力発電 普及に向け課 題の検証進めよ	和牛の遺伝資 源 海外流出を 抑止する法整備 に 竹島の日 情報 発信のさらなる 充実を 無断キャンセル 無責任がもたら す大きな損害 「5G」通信網 欧州は安全性 の監視を怠るな イラン国会選挙 対米強硬派の 台頭を懸念する 新型肺炎 必要 な情報の遅滞な い公表を	野党古軟弱地 盤 移設はもほ や非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	男性の育休/職 場環境の見直し が必要だ	テレワーク「肺 炎」にも活用し たい メルケル氏後継 寛容と協調守る 候補を	楽天「送料無料」 出店者への強制 は問題だ
2020/2/24	保釈のあり方 時 代に即し 原則忘 れず 首相の訪口 歴史 を踏まえた判断を	検事長の定年 延長「解釈変 更」根拠の説明 を ロシアの改憲 領土条項を全力 阻止せよ	新型肺炎にG20 はどう立ち向か うのか? 柔軟な動き方が 危機に役立つ?	NPT体制の50年 核軍縮の原点に 立ち戻れ	高年齢者の介護 適切なケア体制 で虐待を防げ 洋上風力発電 普及に向け課 題の検証進めよ	野党古軟弱地 盤 移設はもほ や非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	双葉・避難指示解 除/地域再生への 道のりは遠い	「野党古」に正 当性なし 沖縄県民 投票1年	訪日客の減少 観光立国へ課題 洗い出せ	
2020/2/23	桜を見る会 首相 の説明 破綻明ら か	米紙記者証の 剽奪 言論弾圧 している場合か 天皇誕生日 国 民も心一つに歩 みたい	カジノの選定手 続きは慎重に進 めたい 北朝鮮問題を動 かす努力を	神戸教員いじめ 報告書 再発防 止の手立て全国 で 野党古の軟弱 地盤 なぜ再調 査をしないのか 楽天の送料無 料化 出店者負 担が重過ぎぬか 新型コロナウイルス の自衛 暮らし への影響最小 限に	和牛の遺伝資 源 海外流出を 抑止する法整備 に 竹島の日 情報 発信のさらなる 充実を 無断キャンセル 無責任がもたら す大きな損害 「5G」通信網 欧州は安全性 の監視を怠るな イラン国会選挙 対米強硬派の 台頭を懸念する 新型肺炎 必要 な情報の遅滞な い公表を	デジタル課税 米の骨抜き案は 論外だ	新型肺炎の拡大 詳細な検証を 対策に生かせ	恐れのないさ に恐れ入る 週 のはじめに考 える	米の小型核配備 抑止にならぬ危 険な悪行	
2020/2/22	製鉄所閉鎖 雇 用への目配り怠 るな 感染症と社会 判 断支える情報も つと	竹島の日 腰据 えて返還要求強 めよ 国内流行への 備え 地域の病 床確保が急務だ	高校生の就職慣 行を根本から見 直そう	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	大学共通テスト 作問の公正性 保たねば 道守算案 知事 の信念が見えな い 米欧が安保対 立 多国間協調 の再構築を	大沼の自己破産 /商店街再生 喪 失感を糧に	放射能汚染水 不信を除くのが 先だ 新型肺炎対策 高齢者に目を配 りたい	立憲民主党 政 権構想の具体化 を急げ	
2020/2/21	男性の育休 「取って当然」の 社会に 中国とウイルス 情報の自由奪う 危うさ	大型船の乗客 死亡 検査態勢 の拡充が急務だ 対策本部を欠席 これが首相候補 の行動か	新型肺炎の拡大 が招く原油安 に警戒を 保釈のあり方 で議論深めよ	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	森友補助金詐取 判決/疑惑の核 心は晴れていな い	原電敦賀原発 安全軽視が目 に余る 新型肺炎対策 政府の緊張感 が足りぬ	九州で新型肺炎 重症化防ぐ対策 を冷静に		
2020/2/20	森友学園問題 忘れなければ いかぬ クルーズ船対応 政府と検証を確 実に	新型肺炎と働き 方 テレワーク の積極活用を 龍池被告に判 決 政府も改めて 猛省必要だ	ジェネリック普及 に知恵絞れ 自動車産業への 新型肺炎の 影響最小限に	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	科学技術立国 の復活/若手に安 心と機会与えよう	船の感染拡大 対策の死角を洗 い出せ 龍池夫妻 有罪 森友疑惑の真 相迫れよ 首相懇親会疑 惑 言い逃れは もう無理だ トランプ氏暴走 権力分立が触 れられる	天神ビッグバン 九州の未来を感 じる街に		
2020/2/19	石炭火力輸出 気候危機の助長 やめよ 検察官の定年 検討の過程 文 書で示せ	中国の全人代 延期 訪日中止 で対策に当たれ 防護服の韓国 政府に提供 に見解をたせよ	中国人観光客 への過度の依 存から脱却を 無理があったク ルーズ船隔離	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	GDP大幅減/景 気対策を迅速か つ大胆に	首相懇親会疑 惑 言い逃れは もう無理だ トランプ氏暴走 権力分立が触 れられる	景気の方行 政府 は危険水域の 認識を		
2020/2/18	大学入試改革 出直し議論、根本 から 首相と国会 その 言動 胸を張れる か	GDP大幅減 工 場の状況の認 識を持って 新型肺炎の目 安 蔓延阻止に 国民の覚悟を	米比は同盟を揺 るがすな 日本経済は予 断を許さぬ局面 を迎えた 荒っぽい国会 の審議を憂う	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	本格化する事業 承継/施策の遅 滞は許されない	首相のやじ 本 当に反省したの か GDPマイナス 雇用への波及 防がねば 検事長の定年 解禁変更してい くのか 楽天の送料無 料 出店者への 配慮十分か	首相のやじ 国会 軽視の姿勢を改 めよ		
2020/2/17	米予算教書 超 大の責任はど こへ 立憲党大会「草 の根」生かす正 念場	ドゥテルテ氏 米 比協定破棄は 間違いだ デジタル課税 国際連携で着 実な導入を	効果的なインフ ラ支援へ新たな 視点を カンボジアは警 告に耳傾けよ	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	聴覚障害者の備 え/地域全体で 教訓の共有を	首相のやじ 本 当に反省したの か GDPマイナス 雇用への波及 防がねば 検事長の定年 解禁変更してい くのか 楽天の送料無 料 出店者への 配慮十分か	刑法犯最少更新 統計と実感の落 差に目を		
2020/2/16	検察官の定年 法の支配の否定 またも	秋元被告の会見 事件への認識が 甘すぎる 新型肺炎で「反 旗」中国は言 論統制を改めよ	効果的なインフ ラ支援へ新たな 視点を カンボジアは警 告に耳傾けよ	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	首都機能移転論 議/巨大災害が 切迫する今こそ	溶けていく民主 主義 週のはじめ に考える	記録的な暖冬 風 水害への「警鐘」 なのか		
2020/2/15	資料書き換え 原 発審査の根幹揺 らぐ 新型肺炎対策 国内流行想定し 態勢を	新型肺炎 政府 は明確な発信意 図な「国内流 行」への備えを 急げ	新型肺炎が影を 落とし始めた企 業収益 均衡の取れた海 賊版対策を	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	楽天の送料無料 /一方的な無理 強いは疑問だ	秋元議員とIR 国会で真相を究 明せよ 新型肺炎拡大 国内流行へ先 手を打て	新型肺炎拡大 検査医療の体制 整備急げ		
2020/2/14	景気の先行き 予 断排し正確な判 断を 辺野古移設 不 都合な現実 直視 せよ	首相のやじと野 党 国会の機能 不全は論外だ 楽天に公取委 検査 出店者と 共存共栄めざせ	新型肺炎は「国 内流行」想定し 対策を 男性の育児を もっと促したい	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	野村克也さん死 去/野球と人生 の深さを伝えた	春節明け大移 動 肺炎封じ込 めの正念場 首相のやじ 国 会を冒瀆する暴 言だ	異例の検察人事 政権の都合なら 許されぬ		
2020/2/13	ノムさん死去 月 見草の知的な野 球術 荒涼たる国会 安 倍首相の責任は 重い	野村克也氏死 去 「語り部」 の喪失を惜しむ 中国と新型肺炎 尖閣で挑発して いる時か	難航するデジタル 課税、打開に 努力を 輸出で農産物を 振興するには	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	野村克也さん死 去 野球の面白 さを教えてくれた 偽ニュース拡散 IT企業は自ら対 策に動けよ 水害と街づくり 安全確保を第一 に考えたい 診療報酬改定 地域医療の充 実につなげよ 映画館の活況 秀作が生まれる 基盤の強化を	野村克也さん死 去/野球と人生 の深さを伝えた	日鉄製鉄所閉 鎖 雇用への配 慮を手厚く 新型肺炎とデマ 偏見の拡大は 防がねば 米国の小型核 抑止どころか危 険だ 化石燃料削減 脱原発との両立 目指せ	日鉄高炉削減 「地元」の痛みを 和らげよ	
2020/2/12	伝子操作の時代 「坂道」を滑り落ち ぬために	日鉄が工場閉 鎖 地域への影 響を最小限に 遺伝資源 知的 財産の保護が 急務だ	米財政に大盤 振る舞いの余裕 などない 内部統制を問い 直すときだ	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	郵政株売却期限 延長/経営の在 り方見直すべき だ	米国の小型核 抑止どころか危 険だ 化石燃料削減 脱原発との両立 目指せ	外国籍の子ども 「学び権利」を保 障せねば		
2020/2/11	検察と政権 異例 の人事 膨らむ疑 念	建国記念の日 連綿と続く歴史 祝いたい	企業は敵対的 買収を過度に恐 れるな	検事長の定年 延長問題 これ でも法治国家な らば大船の楽 天感染 拡大し た原因 徹底検 査が必要だ サイバー攻撃 防衛情報の流 れ出しを防ぐ 24時間営業 固執し続けるの は無理がある 北方領土交渉 誠実さを欠くシ アの姿勢 新型肺炎 適切 な診療で重症化 を防げ GDPマイナス 景気の失速を防 ぐ正念場 日中関係 肺炎 の拡大阻止へ 協力深めよ 泊原発過少報 告 縦割りでは 安全守れぬ 診療報酬改定 医師の過労 動機消を	野党古の軟弱 地盤 移設はも ほや非現実的 日鉄合理化 地 方への影響最 小限に	安倍首相の国会 発言/法治行	アカデミー賞 心むむ格差と向 き合う	会計検査院報告 「朝方の日」音		

2020/2/11	米の新型弾頭「使える核」などない	武漢で邦人死亡 正確な情報開示を求めよ	子どもを支える養育費を確実に	石手研究者の支援策「絵に描いた餅」では困る	新型肺炎と中国強権統治の弊害が露呈した	冬山スキー遭難 安全優先の意識徹底を	関係者答弁の混乱「桜」私物化こそ本質だ	「桜」の正しさを正せ	
2020/2/10					休み				
2020/2/9	診療報酬改定負担に見合う質向上を	診療報酬改定患者本位の働き方を促せ 札幌五輪招致未来に何を残すのか語れ		広がる性被害の訴え 救済策の拡充急ぐべきだ 安倍首相の国会答弁 だれが聞いてもおかし	山スキー遭難リスクを認識し十分な整備を 馬毛島の買収同盟強化へ基地整備を着実に	「棒二」跡再開 脱百貨店の成功事例に 異例の検察人事 官邸介入の疑念が濃い	副業トラブル／冷静な判断で自己防衛を	新しい日本型雇用とは 週のはじめに考える	性依存症 社会復帰に支援と治療を
2020/2/8	コンビニ改革 脱一律へ動き加速を チバニアン 地球士の遺産を後世へ	有本さんの母死去 拉致被害者の帰国を急げ クルーズ船足留め 政府は態勢の立て直しを	中国製通信機とどう向き合う	日銀 利用者本位の研究が必須 新型肺炎とデマ差別生まない情報発信を	ネット投票 実用化への課題を洗い出せ 新型肺炎 正確な情報で冷静な対応を	がん死亡率2位 予防と検診徹底が重要 慰安婦報道判決 取材尽くす責任は重い	検事長定年延長／政治の介入で独立が揺らぐ	医療の充実策 多彩な人材を生かそう 新型肺炎と改憲 不安に付け込む悪質さ	外国人の雇用 新制度で共生は進んだか
2020/2/7	米大統領選スタート「自国第一」脱却する論戦を	北方領土の日 四島返還要求に立ち昇れ「対独戦勝記念日」参列するな	この診療報酬ではオンライン化が進まぬ クラウドに攻める巨大IT	この診療報酬は「言葉の力」知るきつかけ トランプ氏に無罪判決 外交がめがけた責任消え	国産ジェット 納入遅れをどう挽回するか 民事裁判IT化うまく活用し利便性の向上を	北方領土の日 四島返還の原則共有を 米大統領「無罪」真相解明にはほど遠い	英国のEU離脱／国際協調を維持してほしい	スベアジェット 崖っぷちの日の丸 マスク不足 全力で増産態勢支えよ	米大統領選 真の「偉大さ」が問われる
2020/2/6	賞金の時効 原則の「5年」を早急に 桜を見る会 ごまかし答弁極まれり	米一般教書演説 余りに内向きではないか 高齢者雇用 職務に応じた待遇整備を	外国人支援にもっと踏み込め	米大統領選 分断をあおる選挙演説を	クルーズ船で集団感染 国内流行に備える対応を	新型肺炎 経済リスクにも備えを怠るな 米国内政治の劣化 大統領選を機に立て直せるか	巨大IT規制／実効性を伴う新法を目指せ	高齢者の雇用 働く意欲生かせるのか 中国の肺炎対応「習一強」の弊害露呈	かんぽ追加調査 不正の矮小化は許されぬ
2020/2/5	若者とがん 前へ進むための支援を 新型肺炎 合理的な対策を着実に	新型肺炎 デマを排し正しい情報を 米民主党指名 争い 米国内第一への代案を示せ	薬天の「送料無料化」は強引ではないか EV時代を示すスラの株高	厚底靴容認 競技の公平性さらしに追求を 巨大IT規制 不当な取引を防ぐ第一歩に	厚底靴容認 競技の公平性さらしに追求を 巨大IT規制 不当な取引を防ぐ第一歩に	オスプレイ飛来 活動拡大は不安拭えぬ 米大統領選 閣内協議と融和が問われる	新型肺炎拡大／正しい情報で冷静な対応を	米大統領選 民主党は多様な生かせる 検事長の人事 政治介入という悪例だ	ふるさと納税 制度の欠陥を改めてこそ
2020/2/4	記録的な暖冬 生活見直すきっかけに 海自艦中東へ 国会は不断の監視を	新型肺炎と経済失速回避に躊躇許されぬ サイバー攻撃に 官民挙げて備えを	急がれる新型肺炎の迅速検査	新型肺炎と経済失速回避に躊躇許されぬ サイバー攻撃に 官民挙げて備えを	ロビンギャ問題 スー・チー氏は直ちに行動を 海自艦中東へ 円滑な部隊運用の態勢整えよ	衆院予算委論戦「桜」疑惑 脳には置けぬ 外国人の就学 実態把握と支援を急げ	宮城県美術館の移転／丁寧に進め最善の道を探ろう	呼吸器事件再審 冤罪の間に十分な光を 自衛隊中東派遣 国会の関与が不十分だ	九州発ベンチャー 地域課題を商機に変えよ
2020/2/3	相次ぐ水害と減災 逆らわず、いなす力を高める	ふるさと納税訴訟 よりよい地方創生を目指す 死刑判決の破棄 裁判員に無力感を与える	中東派遣を機に議論を深めよ	戦争遺跡の保存 惨禍伝える方策探りたい	着床前診断 対象拡大の議論 慎重に デジタル通貨 功罪突き詰める研究を	着床前診断 対象拡大の議論 慎重に デジタル通貨 功罪突き詰める研究を	予算委員会／核心答弁拒み続ける首相	マイナンバー カード強要は不適切だ 復興庁設置延長 痛みに向き合ってこそ	復興庁の使命 福島再生遅れ直視せよ
2020/2/2	ふるさと納税 制度のひずみ直視を	英国のEU離脱 連合王国の一体性を守れ マラソンの厚底靴 科学的根拠のある規制を	チバニアンで地学を身近に	見どころの多い米大統領選が始まる	桜を見る会 公文書の管理がずさん過ぎる 中国の初追加 肺炎 長期戦を想定し万全の備えを	アフリカ隊 熱急がれる防疫体制強化 辺野古への移設 他の解決策 探るべきだ	教員の働き方改革／新制度の前提が崩れている	政策選ぶ「消費者」として 週のはじめに考える	春闘スタート 賃上げで内需拡大 目指せ
2020/2/1	札幌冬季五輪 課題山積の中の名乗り トリチウム水 福島の声が聴かぬ	十分な緊急宣言 WHO事務局長の更迭を 政府は独自判断をたもたぬ 新型肺炎で下振れ懸念拭えぬ世界経済	ふるさと納税の課題は残る 新型肺炎で下振れ懸念拭えぬ世界経済	英国のEU離脱 欧州との絆を断たぬよう	英国のEU離脱 欧州は地盤沈下をどう防ぐか	南海トラフ津波 確率／対策の指針として生かそう	桜を見る会 疑惑ごまかす 英国がEU離脱「共存共栄」を目指して	桜を見る会 疑惑ごまかす 英国がEU離脱「共存共栄」を目指して	新型肺炎新局面 二次感染の防止に万策を
2020/1/31	英のEU離脱 理念の共有続けてこそ 米の中東政策 「和平案」に値しない	新型肺炎 国民の保護に覚悟を示せ アフリカ隊 コレ法改正機に防疫強化図れ	米中東和平案 遅すぎた新型肺炎の「緊急事態宣言」	米中東和平案 遅すぎた新型肺炎の「緊急事態宣言」	米中東和平案 遅すぎた新型肺炎の「緊急事態宣言」	ふるさと納税 根幹から制度見直しを 2020年春闘 全体の底上げが必要だ	春闘スタート／働き手の意欲高める方向に	南海トラフ津波 やはり「いつか来る」 新型肺炎拡大 状況変化へ対応機敏に	英国なきEU 原点に戻り統合維持せよ
2020/1/30	関電第三者委「闇」の解明が問われる 新型肺炎拡大 長期化に備える覚悟を	新型肺炎と日本拡大の阻止は 猶予はない 米の中東和平案 とても呑めない「取引」だ	英離脱をバネに EUは改革加速を	米の中東和平案 親イスラエル色がに余る 石手研究者の支援策 産学で生かした	米の中東和平案 親イスラエル色がに余る 石手研究者の支援策 産学で生かした	札幌冬季五輪 市民の理解広がったか 米の中東和平案 独善的で評価に値せぬ	新型肺炎／国内の拡大 全力で阻止を	ロビンギャ救済 国際社会の圧力強化を 予算委員会 不誠実な答弁いつまで	パリ協定始動 日本も新たな削減目標を
2020/1/29	気候危機対策 現在の課題を直視せよ 首里城の再建 「日本」見つめ直す機に	SBの機密漏洩 スパイ天国を放置するな 野党合流の破綻 理念なき互助会は不要だ	クリステンセン 教授の洞察 土地利用の私権制限を強める時機だ	東証の市場再編案 看板掛け替えて終わりが 新型肺炎が指定感染症に 先手打ち備えを進めよう	豪森林火災 懸念される温暖化の悪影響 デジタル通貨 中銀は議論尽くし 知見共有を	予算委首相答弁 逃げ一辺倒 疑念晴れぬ 道内で新型肺炎 情報発信をしっかりと	文化財防火／住民の協力で対策の深化を	ロビンギャ救済 国際社会の圧力強化を 予算委員会 不誠実な答弁いつまで	野党の合流頓挫 政権交代への覚悟を問う
2020/1/28	南海トラフ津波 理解深め備えを急ごう 首相の答弁 疑念晴らす気あるのか	デジタル通貨 環境変化の備えを万全に 新型肺炎 中国全土の邦人対応急げ	SDGs経営で未来に選ばれる企業に 津波確率の防災活用を示せ	東証の市場再編案 看板掛け替えて終わりが 新型肺炎が指定感染症に 先手打ち備えを進めよう	東証の市場再編案 看板掛け替えて終わりが 新型肺炎が指定感染症に 先手打ち備えを進めよう	南海トラフ地震 国は防災対策 後押しを 日米貿易交渉 農業の犠牲拡大は論外	蔵王の樹氷再生／仙山連携の新たな形に期待を	経済にも影響 対策総動員で回避を 新型肺炎 拡大阻止へ万全を期せ	危機の地域金融 地元が求める役割を確げ
2020/1/27	「日本人」を広げる 桜のジャーナリズムが語るもの	南海トラフの津波「揺れたら避難」の徹底を 習氏の「善隣外交」 スー・チー氏に失望した	年金のマイナス 改定を可能に	記録的なサンマ 不漁 庶民の味絶やさぬために サイバー攻撃の拡大 社会に対する深刻な脅威	ボーイング迷走 安全最優先で信頼を取り戻せ 米の死因不明 事故の再発防止に生かした	サイバー攻撃 官民挙げて対策強化を 学校の性被害 再発防止へ処分厳しく	福島市のまちづくり／古閑裕而氏の業績を前面に	山火事と温暖化 気温が3度上がり NHK新会長 中立公正 肝に銘じて	少年法適用年齢 引き下げより「立ち直り」
2020/1/26	サイバー攻撃 情報共有で対策を	香川のゲーム 条例 子供供守るルールは必要だ	イノベーションの 土壌作りこそその役割	抗生剤のリスク 安易な使用は見直したい	共産党綱領改定 世論との乖離は埋まらない	五輪開幕へ半年 欠かせない理念の検証	悪質クレーム／毅然と対応が必	国語で叫ぶ、勿体ない 週のはじめ	西スポ賞 今年の活躍に期待膨ら

2020/1/10	災害と電力 平時にこそ備えを急げ 中東情勢緊迫 自衛隊派遣の見直しを	ゴーン被告会見 政府挙げて情報戦に臨め 米報復自制 危機回避へ警戒を怠るな	世界は分断の危機に瀕している	暴力団抗争への対策 監視強化活動封じ込め ゴーン被告の会見 逃亡の正当化などできぬ	ゴーン被告会見 主張があるなら法廷で語れ 米イラン対立 抑制的対応を收拾につなげよ	2020年の政治 権力のゆがみを正す時だ	2025年の崖／企業にシステム刷新の警鐘	ゴーン被告会見 主張に説得力あるのか 軍拡競争「宇宙軍」は映画だけに	ゴーン被告会見 逃げ得許さず真相解明を
2020/1/9	「やまゆり」裁判 歪んだ意識に向き合う 米国とイラン 武力の応酬、即時停止を	イランが報復攻撃 最悪の事態回避に全力を ゴーン被告逃亡 治安態勢再考する契機に	ゴーン元会長の「情報戦」に有効な反論を モディ政権に求められる寛容	やまゆり園事件 初公判 凶行生んだ根源の解明を イランの本拠地 攻撃 報復の連鎖、断ち切らねば	子供の性被害 加害教員を厳しく処分せよ 世界の低金利 債務拡大のリスクに警戒を	イランが攻撃 米は報復の連鎖を断て 相模原事件裁判 社会の意識が問われる	イラン報復攻撃／武力の応酬は何も生まない 植松被告初公判 「心の闇」に迫れるか	米・イラン対立 報復の連鎖を断ち切れ 米イラン対立 衝突回避へ自制を	カジノ施設事業 既定方針通りでいいのか 米イラン緊迫 武力応酬の愚行に陥るな
2020/1/8	WTO上級委員 機能回復へ各国は動け カジノ疑惑 全容の解明が最優先だ	WTO上級委員 機能回復へ各国は動け カジノ疑惑 全容の解明が最優先だ	中途採用、政府の干渉に疑問 米国とイランは 中東を再び戦場にすな	拓論'20 国際主義の1世紀 協調の衰退、食い止めたい 女性の権利の平等 頭見 仕上げの道筋が見えない	揺れる経済秩序 自由貿易堅持へ国際協調探れ 米イラン緊張 軍事衝突回避へ自制を	米イラン緊張 軍事衝突回避へ自制を IR事業 国は白紙に戻すべきだ	ゴーン被告逃亡 保釈制度の見直しが必要だ	天皇制と男女平等は 年のはじめに考える	米イラン緊迫 武力応酬の愚行に陥るな
2020/1/7	ゴーン被告逃亡 身柄引き渡しに全力を 首相年頭会見 「説明」軽視、今年もか	養育費基準改定 離婚時の取り決め常識に 米イラン緊迫 大規模紛争を封じ込めよ	日本的な雇用管理を断ち切るとき 中東での報復の応酬回避に全力あげよ	女性の権利の平等 頭見 仕上げの道筋が見えない 木下アブサリフ 官殺害 湾岸危機ある身勝手	首相年頭会見 内外の課題に適切な対処を 米イラン緊張 強硬策の応酬に歯止めかけよ	<多様性の時代> 5 働く外国人と共生の道を	米イラン緊迫化 双方が自制し衝突の回避を	米・イラン対立 衝突回避へ自制を 首相年頭会見 改憲は国民の声なのか	2020外交展望 「戦争しない国」守るには
2020/1/6	大学入試英語 失敗繰り返さぬために 不イラン緊迫 報復の連鎖を避けよ	科学技術立国 人を育てる政策を掲げよ 成果偏重が「失速」を招いた 東京五輪・パラ 感動と興奮の大会を残そう 日本は開催国の責任果たせ	中東での報復の応酬回避に全力あげよ 中小の買上げは新陳代謝から	拓論'20 人口減少と地方 恐れず現実と向き合おう 大阪都構想 住民の判断材料を明確にせよ	社会保障と財政制度の安心と信頼を取り戻せ <多様性の時代> 4 表現の自由考える対話を	<多様性の時代> 4 表現の自由考える対話を 社会保障改革 将来不安の解消には程遠い	米イラン緊迫化 双方が自制し衝突の回避を	米国は再び輝けるか 年のはじめに考える	教育再生元年 学ぶ喜びを知ってほしい
2020/1/5	民主主義の分岐点 ポスト「安倍政治」を見据え	エネルギー 安定供給を改革の原点に 多様な電源構成で基盤強めよ 東京五輪・パラ 感動と興奮の大会を残そう 日本は開催国の責任果たせ	民意にもっと敏感な政権運営を	挑発強める北朝鮮 非核化の後押し許さぬ 被害者の国外逃亡 司法の基盤揺らぐ事態	大阪都構想 住民の判断材料を明確にせよ ゴーン被告逃亡 逃げ得を許してはならない	<多様性の時代> 3 スポーツが世界を変える	山形連携中核都市圏／仙山連携の新たな主役に	海に吹く風つかまえて 年のはじめに考える	持続する九州へ個性を紡いで成長の力に
2020/1/4		東京五輪・パラ 感動と興奮の大会を残そう 日本は開催国の責任果たせ	若い博士が広く活躍できる社会に 次代拓く人材を(中)	拓論'20 ビッグデータ社会 利益を手にするのは誰か	安倍内閣8年目標 緩まず課題の解決に道筋を	<多様性の時代> 2 アイヌ文化を学ぶ大切さ	核のごみと青森 最終処分への不安感を拭え	司法への挑発と忠告 ゴーン被告の逃亡	2020経済展望 課題解決に新技術生かせ
2020/1/3	世界100年の教訓 協調の秩序が試されている	金正恩氏の演説 無益な駆け引きはやめよ ゴーン被告逃亡 保釈を認めたのが誤りだ	産業構造の変化 捉えた高等教育に 次代拓く人材を(上)	拓論'20 五輪・パラと日本社会 共生と公正求める 祭典に	変動する世界 米国の復元力が問われている	ゴーン被告逃走 保釈制度改善が急務だ WTO25年 求心力回復への改革を	野党合流協議／妥協せず政策の感度を磨け	命は「きせきのつながり」 年のはじめに考える	2020政治展望 この国のかたち問い直せ
2020/1/2	休み								
2020/1/1	2020年代の世界 「人類普遍」を手放さずに		次世代に持続可能な国を引き継ごう	拓論'20 民主政治の再構築 あきらめない心が必要	平和と繁栄をどう引き継ぐか…「変革」に挑む気概を	<多様性の時代> 1 相互理解と協調への礎を	災害多発の世紀 安全こそが豊かさの基盤だ	誰も置き去りにしない 年のはじめに考える	ワンチーム九州 逆境はね返すプログラムを